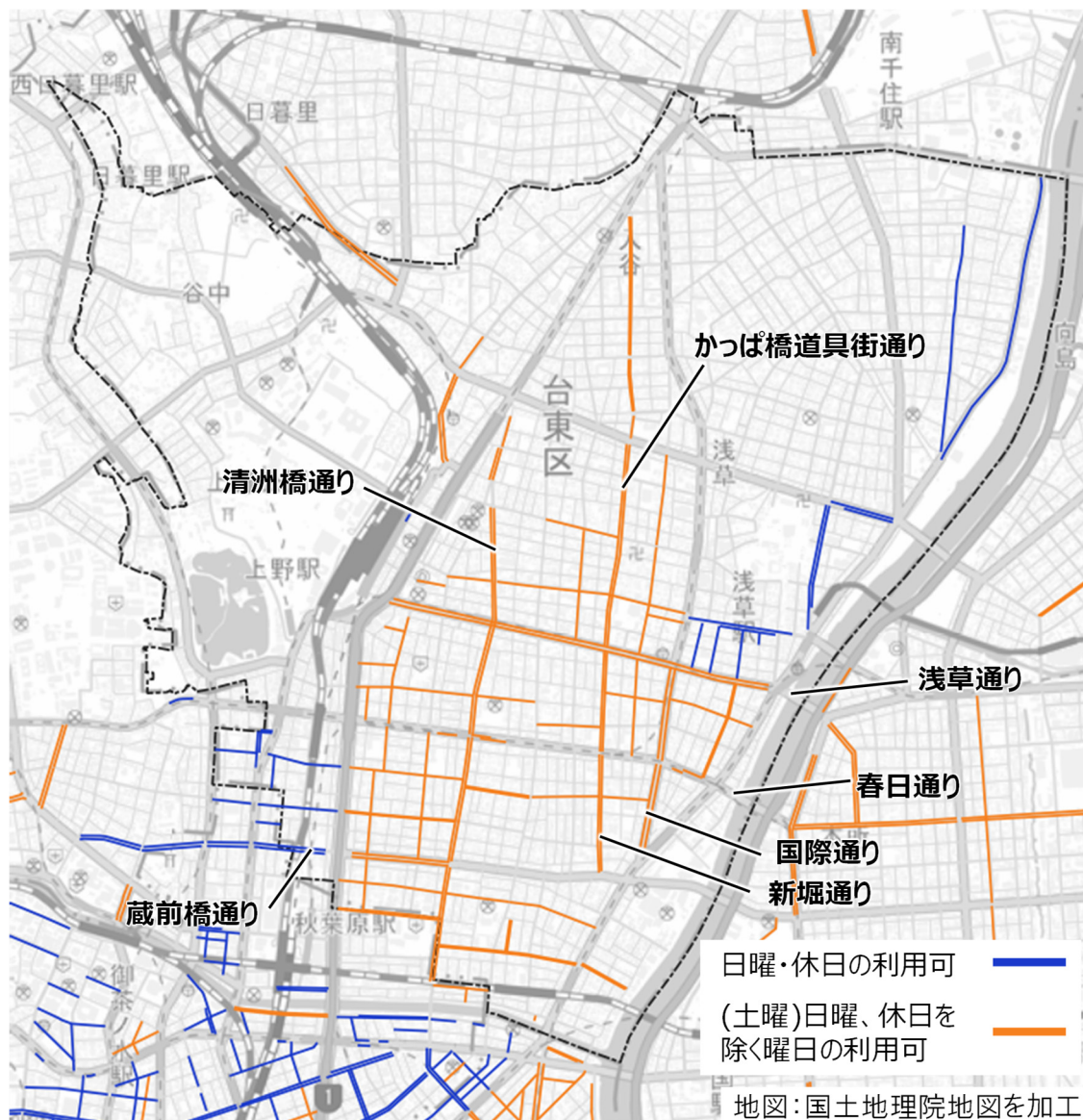


3-7 交通規制の状況

(1) 時間制限駐車区間

時間制限駐車区間は、上野地域、浅草・中部地域、南部地域を中心に設定されており、浅草通り、清洲橋通り、新堀・かつば橋道具街通り等に設置されています。

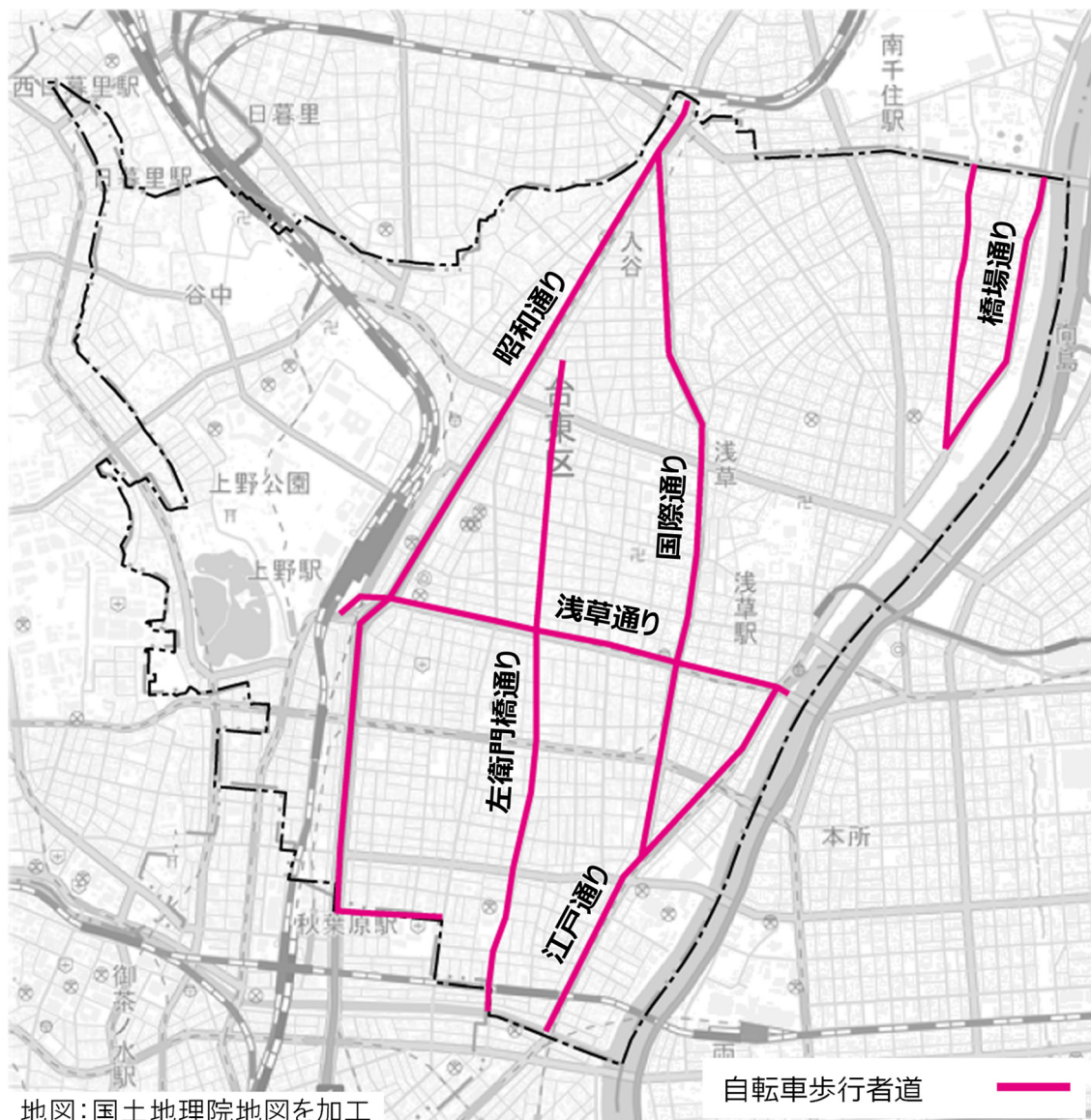


出典：警視庁「時間制限駐車区間案内地図」より作成（令和6年10月）

図 3-50 時間制限駐車区間

(2) 自転車歩行者道

自転車歩行者道は幹線道路の一部で指定されている状況です。国道である昭和通り、江戸通りのほか、浅草通り、国際通り、橋場通り、左衛門橋通りなどが指定されている。



出典：区内の警察署からの提供資料より作成（令和6年12月）

図 3-51 自転車歩行者道

3-8 施設立地状況

(1) 小学校・中学校・高等学校・大学・保育施設・幼稚園

区内には、小学校 19 校、中学校 9 校、高等学校 8 校、大学 2 校が立地しています。また、保育施設・幼稚園は区内全域に立地しています。



図 3-52 小学校・中学校・高等学校・大学の分布

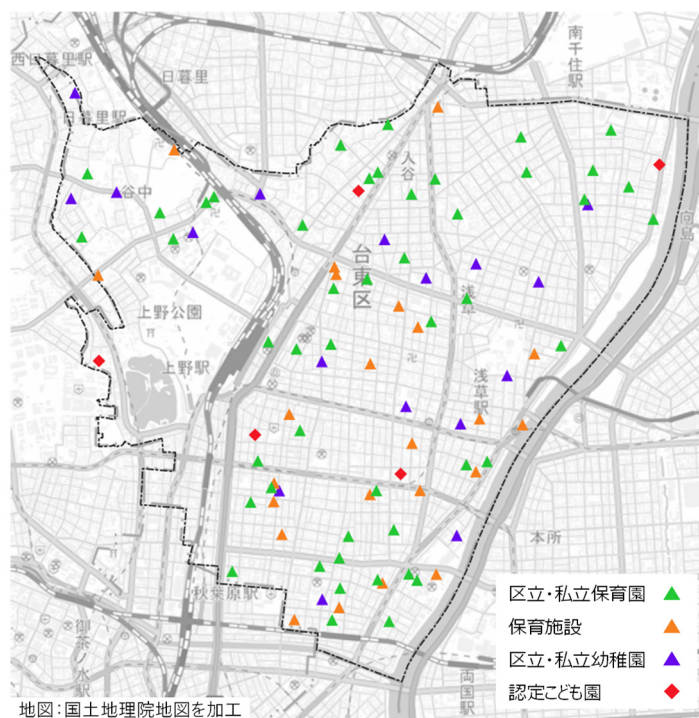
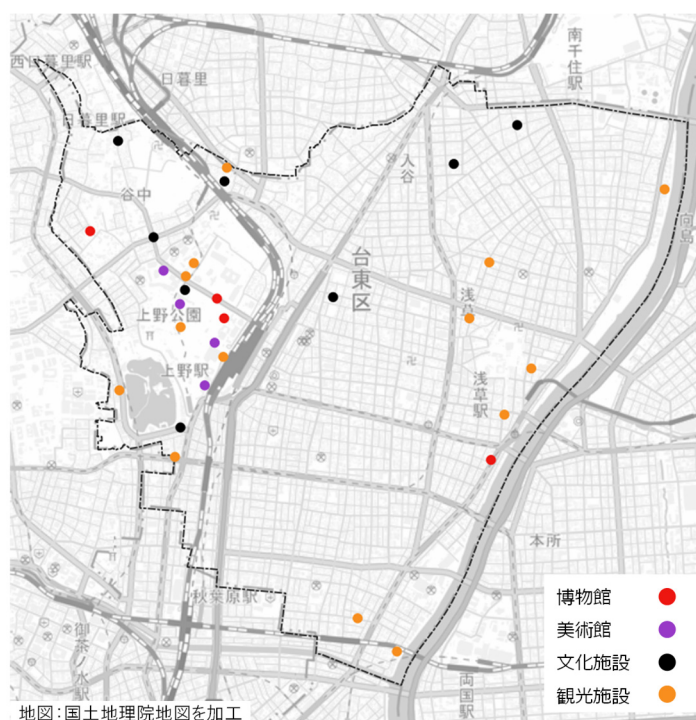


図 3-53 保育施設・幼稚園の分布

出典：たいとうマップ（台東区）より作成（令和6年10月）

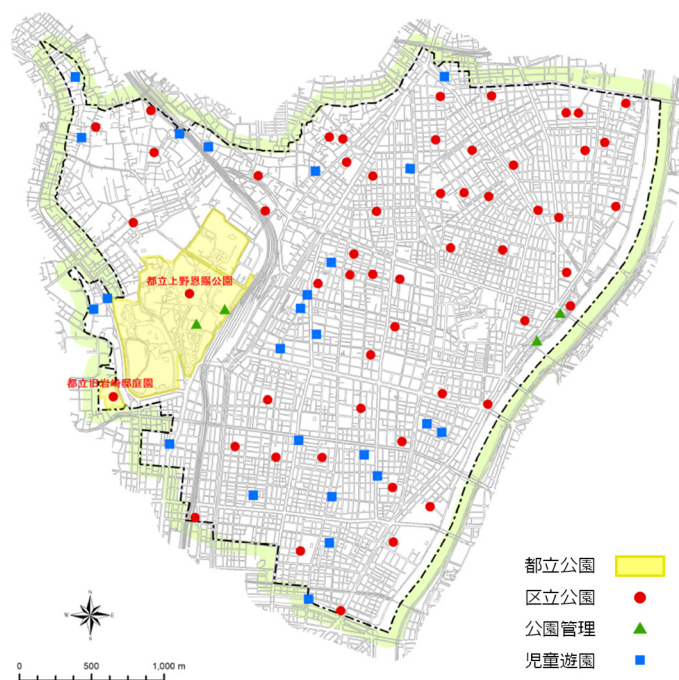
(2) 文化観光施設・公園

文化観光施設は上野公園周辺に多く立地し、公園は区内全域に立地しています。



出典：たいとうマップ（台東区）より作成（令和6年10月）

図 3-54 文化観光施設の分布



出典：台東区都市づくりのための基礎資料（令和6年3月）

図 3-55 公園の分布

(3) 商業施設

区内の商店街数は 108 であり、特に上野駅・御徒町駅周辺、および浅草寺の周辺に多く立地しています。大規模小売店舗（店舗面積 1,000 ㎡超）は、上野地域および浅草・中部地域に多く立地しています。

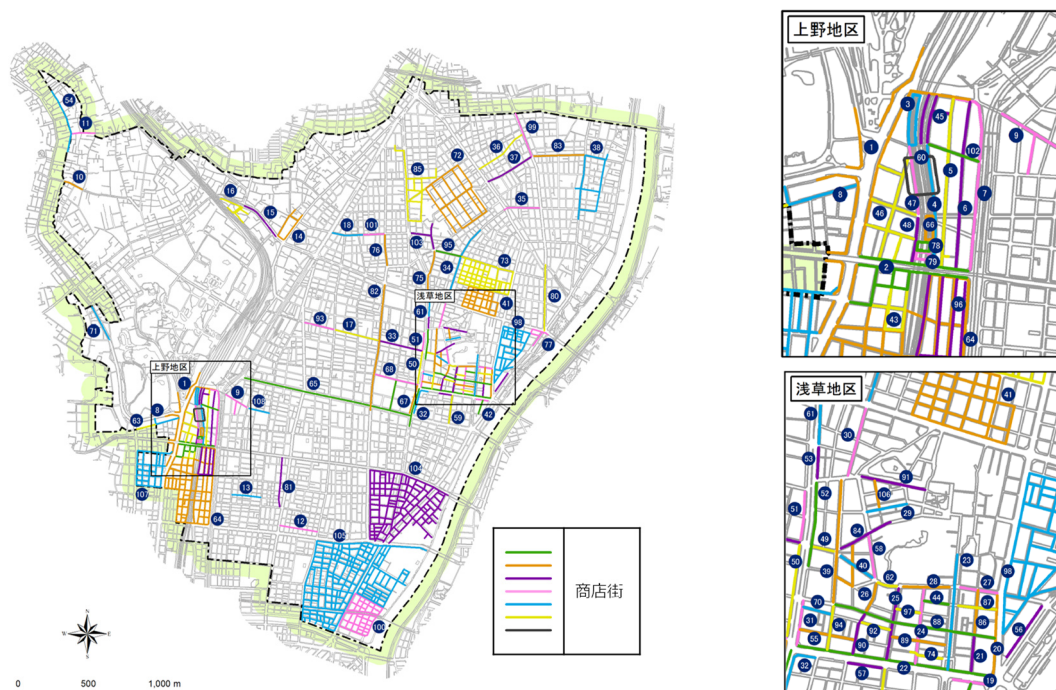


図 3-56 商店街の分布

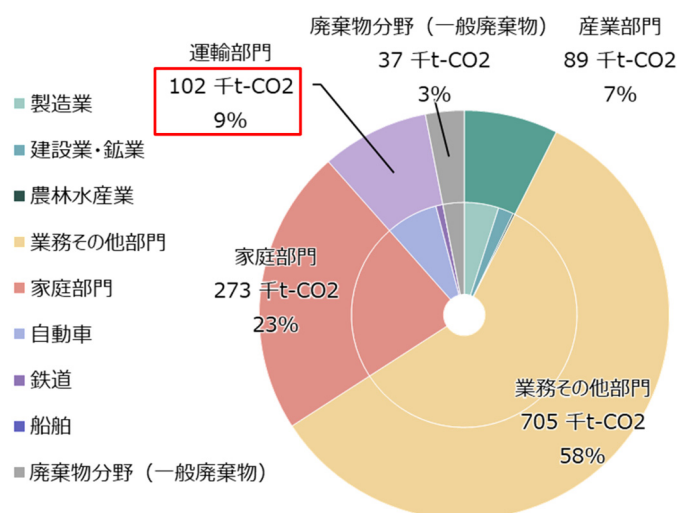


図 3-57 大規模小売店舗の分布

出典：台東区都市づくりのための基礎資料（令和6年3月）

3-9 環境

令和3年度における区のCO₂排出量は運輸部門が9%を占め、10万2千t-CO₂となっています。
区では令和4年に「令和32年のゼロカーボンシティ実現」を宣言し、取組の一つに「自転車の積極的な利用」を掲げています。



出典：自治体排出量カルテ（環境省）より作成

図 3-58 部門・分野別 CO₂ 排出量構成比 (令和3年度)

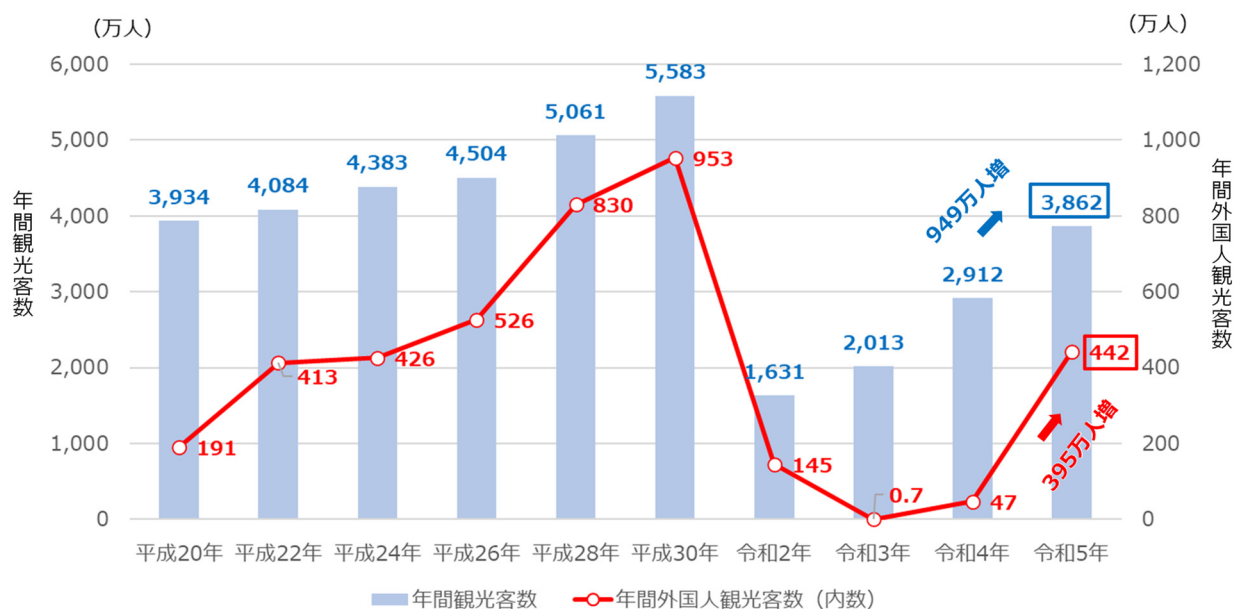


出典：台東区ホームページ「ゼロカーボンシティ台東区」

図 3-59 台東区がめざす脱炭素社会 (イメージ)

3-10 観光

令和5年の観光客数は3,862万人であり、令和4年から949万人の増加となっています。
外国人観光客数は令和5年が442万人であり、回復傾向にあります。



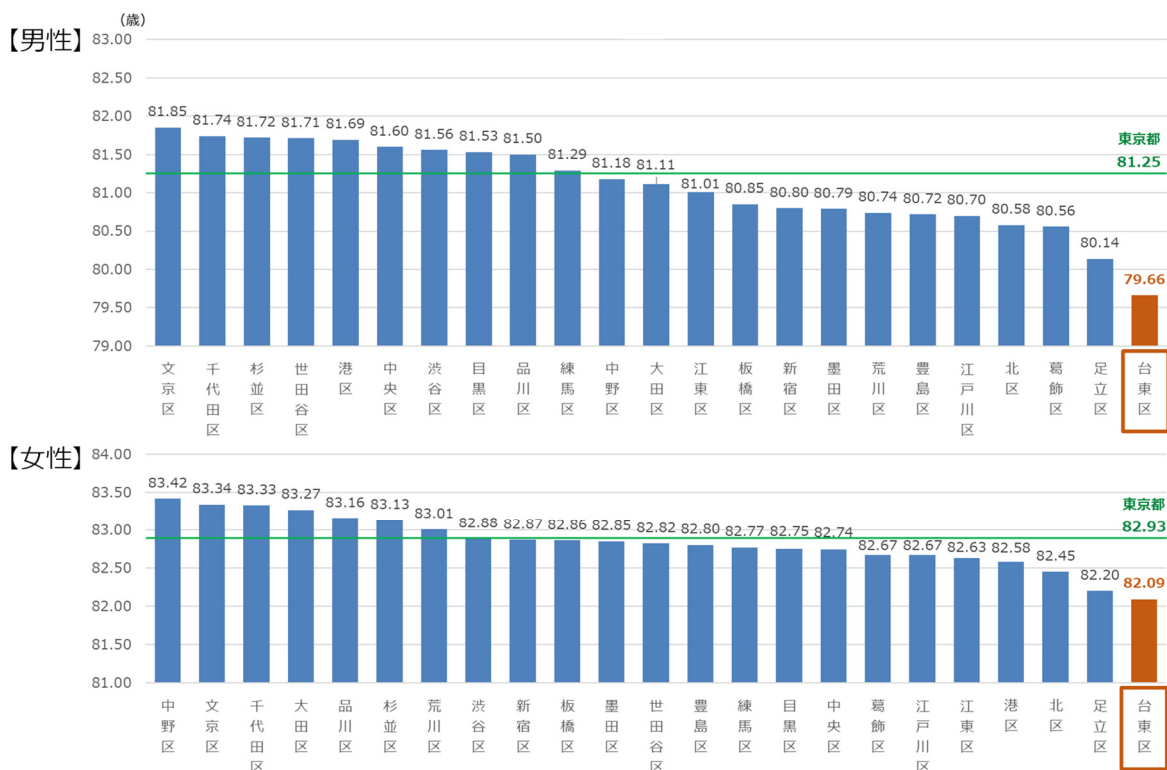
出典：台東区「令和5年台東区観光統計・マーケティング分析報告書」(令和6年6月)より作成

図 3-60 台東区の年間観光客数の推移

3-11 健康

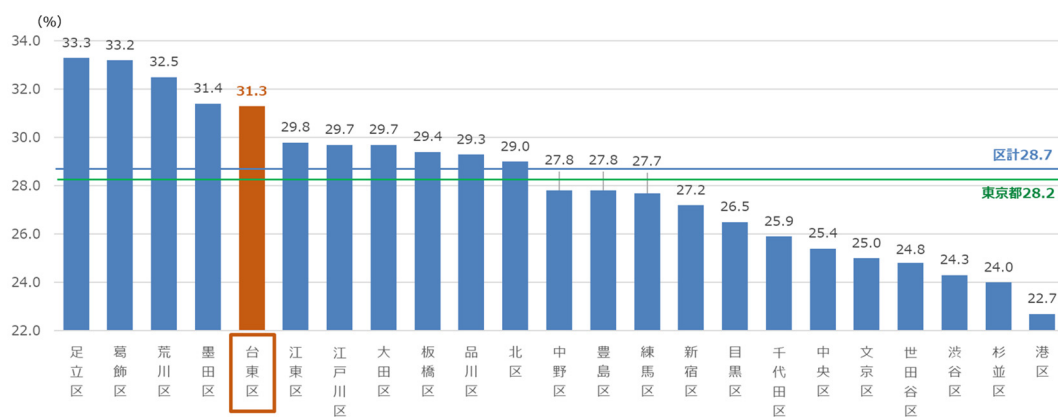
65 歳健康寿命（65 歳の人が必要支援 1 以上の認定で日常生活動作が制限されるまでの年齢）を 23 区で比較すると、台東区は男性が 79.66 歳、女性が 82.09 歳で共にワースト 1 位の状況です。

メタボリックシンドローム該当者・予備群の比率を 23 区で比較すると、台東区はワースト 5 位の水準です。



出典：「令和 4 年 65 歳健康寿命（東京保健所長会方式）」（東京都保健医療局）より作成

図 3-61 東京都 23 区別の 65 歳健康寿命(令和 4 年)



出典：東京都「東京都特定検診・特定保健指導実施調査結果総括表（法定報告）」、東京都「東京都の健康・医療情報にかかるデータ分析事業報告書（平成 31 年 3 月）」より作成

図 3-62 東京都 23 区別のメタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合(平成 29 年度)

3-12 周辺自治体の状況

(1) 自転車ネットワーク

周辺区では自転車ネットワークに関する計画が策定済み・策定予定であり、それらとの整合性を図る必要があります。また、国道・都道においても、それぞれ自転車通行空間の整備が進められています。

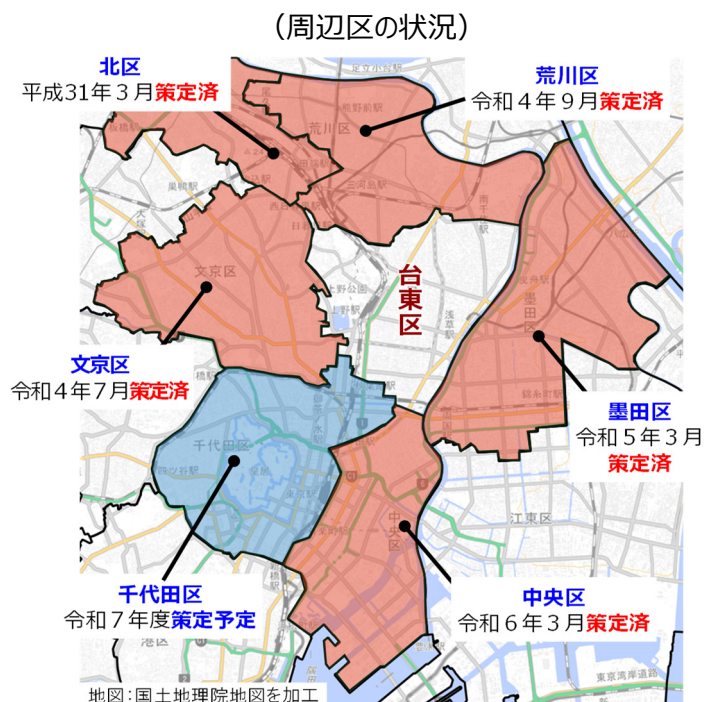
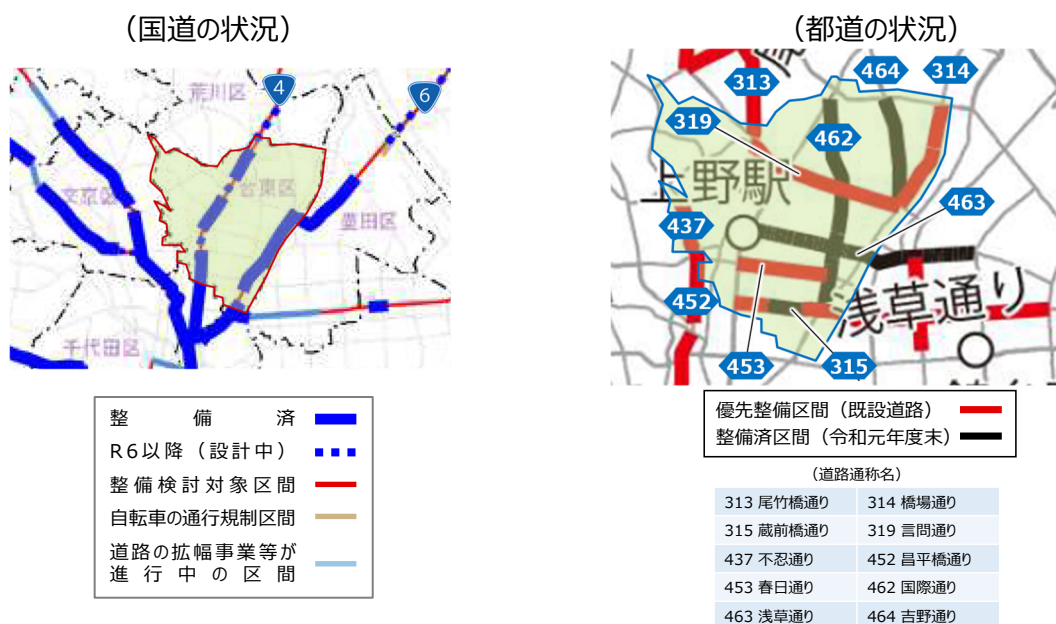


図 3-63 周辺区の自転車ネットワーク計画の策定状況



出典：東京国道事務所「東京国道管内自転車通行空間整備状況（令和6年3月末）」より作成

出典：東京都建設局「東京都自転車通行空間整備推進計画（令和3年5月）」より作成

図 3-64 東京 23 区内における直轄国道の自転車通行空間の整備計画

図 3-65 東京都自転車通行空間整備推進計画

4. 自転車利用実態調査

4-1 区民・高校生アンケート調査

(1) 調査概要

1) 調査の目的

本調査は、区民（18歳以上の区民、高校生）を対象に、「利用者」視点での自転車の利用実態、意識・意向及び自転車利用に関する課題やニーズを把握することを目的として実施しました。

2) 調査の対象

18歳以上の区民ならびに区内の都立高等学校に通学する高校生を対象としました。

3) 調査の方法

表 4-1 調査方法（区民・高校生へのアンケート調査）

対象	調査方法	回答方法
①18歳以上の区民	住民基本台帳から無作為抽出した区民2,500世帯に対し、依頼文付アンケート回答用紙を郵送配布（1世帯当たり2票）	郵送で回収する無記名郵送方式と無記名WEB回答方式のどちらかひとつを回答者自身が選択
②高校生	区内高等学校（2校）に協力を依頼し、QRコード/URL付きアンケート依頼文を2年生に配布	WEB回答方式

4) 調査期間

① 区民アンケート

令和6年9月下旬～令和6年10月下旬の期間に実施しました。

② 高校生アンケート

令和6年9月下旬～令和6年10月中旬の期間に実施しました。

5) 調査項目

区民・高校生へのアンケート調査の項目を以下に示します。

表 4-2 調査項目(区民・高校生へのアンケート調査)

項目	設問	自転車利用者	非自転車利用者
回答者の基礎情報	性別、年齢、職業、居住地区	○	○
	外出頻度、外出目的、外出時の主な交通手段、 外出先までの所要時間	○	○
自転車の利用実態 及び利用状況	自転車の保有状況、自転車の車種、電動アシストの有無	○	○
	自転車の利用頻度	○	○
	自転車の利用目的、自転車の利用理由	○	—
	自転車の利用意向	—	○
	放置駐輪の有無、放置駐輪の理由	○	—
	駐輪場利用者のニーズ（不満に感じていること）	○	—
	自転車の走行場所、車道走行時の不安等	○	—
	自転車走行時の危険箇所	○	—
	自転車利用環境の満足度	○	—
シェアサイクルの利用 状況と利用意向	シェアサイクルの利用有無・意向、シェアサイクルの利用頻度、 シェアサイクルを利用しない理由、シェアサイクルの利用場面	○	○
	シェアサイクルの改善ニーズ	○	○
自転車利用に関する 安全の意識	自転車ルール認知遵守度、ルールを守らない理由	○	○
	交通安全教育の受講時期	○	○
	自転車保険の加入有無	○	○
自転車利用環境への 意識や意向	歩行者視点での自転車の不満、 歩行者視点での自転車危険箇所	○	○
	ドライバー視点での自転車の不満、 ドライバー視点での自転車危険箇所	○ ※区民のみ	○ ※区民のみ
	自転車利用環境ニーズ(どのような環境が整えばより自転車を 利用しやすくなると思うか)	○	○

6) 調査票

区民アンケート調査の調査票は、以下のとおりです。

台東区 自転車利用に関する区民アンケート調査について ご協力のお願い

日ごろから、台東区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

台東区では、区民の皆様が安全で快適に自転車を利用できる環境を創出していくため、「(仮称)台東区自転車活用推進計画」の策定に向けて取り組んでいます。

このアンケート調査は、区民の皆さまの自転車利用の実態や意識などを把握することを目的としたものです。台東区にお住まいの方にご協力をお願いしております。

ご回答は無記名で、調査結果はすべて統計的な数値として取りまとめた上で公表されますので、個人情報に関わる内容が公表されることは、一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、アンケート調査の趣旨をご理解いただき、是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年9月

*** ** アンケートの回答方法について *** **

- 同居している方がいる場合、調査票を2通同封しているため、ご家族等の方もご協力をお願いします。
- 封筒のあて名に明記されているご本人様及び、同一世帯内の方がご回答ください。ただし、ご事情等により、ご本人様のご回答が難しい場合には、ご家族等の方が代わりにご回答いただいても構いません。
- アンケートの回答は以下のいずれかの方法のうち、ご回答しやすい方法をお選びください。

① 調査票（紙）での回答

記入された調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒に入れてポストに投函してください（切手を貼る必要はありません）。

② ウェブ（スマホやPC等）での回答

QRコード または URL より
ご回答ください。



URL https://questant.jp/q/taito_cycle

回 答 期 限 : 令和6年10月25日(金)まで

【調査趣旨に関するお問い合わせ】

台東区 都市づくり部 交通対策課
計画担当
電話番号：03-5246-1288
<受付時間> 8:30~17:00
(土日祝除く)

【アンケート内容に関するお問い合わせ】

(調査実施機関) パシフィックコンサルタンツ(株)
交通政策部 担当：辻・栗栖・増池
電話番号：03-6777-4503
メール：taitocity_bicycle_survey@tk.pacific.co.jp
<受付時間> 10:00~16:00 (土日祝除く)

図 4-1 アンケート調査依頼状・調査票<区民アンケート>(1/8)

自転車利用に関する区民アンケート調査

1 あなたご自身のことについて教えてください。

Q1 性別 (1つに○)	1. 男性	2. 女性	3. 無回答	
Q2 年齢 (1つに○)	1. 10歳未満	2. 10～19歳	3. 20～29歳	4. 30～39歳
	5. 40～49歳	6. 50～59歳	7. 60～64歳	8. 65～69歳
	9. 70～74歳	10. 75歳以上		
Q3 職業 (1つに○)	1. 会社員・公務員	2. 自営業	3. アルバイト・パート	4. 学生
	5. 無職	6. 家事手伝い	7. その他 ()	
Q4 お住まいの地区	郵便番号をご記入ください (〒 -)			

2 あなたの普段の外出の状況について教えてください。

Q5 あなたの外出頻度について教えてください。(1つに○)

1. 週5日以上	2. 週に3~4日	3. 週に1~2日
4. 月に1~3日	5. 月1日未満	

Q6 あなたの外出時の主な目的について教えてください。(1つに○)

1. 通勤・通学	2. 買物・食事	3. 送迎(幼保施設)	4. 送迎(その他)	5. 通院
6. 健康増進・トレーニング	7. 観光・レジャー	8. その他()		

Q7 あなたの外出時の主な移動手段について教えてください。(1つに○)

1. 自家用車	2. タクシー	3. バイク・原付	4. バス	5. 電車
6. 自転車	7. 徒歩	8. その他()		

Q8 あなたの外出時の移動にかかる所要時間(分)について教えてください。(1つに○)

1. 5分未満	2. 10分程度	3. 15分程度	4. 20分程度
5. 30分程度	6. 1時間程度	7. 1時間以上(時間 分程度)	

3 あなたの自転車の利用状況や利用に関する意向について教えてください。

3-1 あなたの自転車の利用状況についてお伺いします。

Q9 あなたは自転車保有していますか。（複数所有されている方は、主に利用する自転車をお選びください）（1つに○）

1. シティサイクル（ママチャリなど）	2. 子供乗せ自転車	} ⇒Q10へ お進みください
3. スポーツタイプ（クロスバイク・ロードバイク・マウンテンバイクなど）		
4. 小径車（ミニベロ、折りたたみ自転車）	5. その他（ ）	
6. 所有していない	⇒Q11へお進みください	

Q10 保有されている自転車に電動アシスト機能は付いていますか。(1つに○)

1. はい 2. いいえ

Q11 へお進みください

図 4-2 アンケート調査依頼状・調査票＜区民アンケート＞(2/8)

Q11 自転車の利用頻度はどのくらいですか。(1つに○)

- | | | | |
|-----------|--------------|-----------|----------------|
| 1. 週5日以上 | 2. 週に3~4日 | 3. 週に1~2日 | } ⇒Q12へお進みください |
| 4. 月に1~3日 | 5. 月1日未満 | | |
| 6. 利用しない | ⇒Q14へお進みください | | |

Q12 自転車を利用する際の主な目的について教えてください。(1つに○)

1. 通勤・通学 2. 買物・食事 3. 送迎(幼保施設) 4. 送迎(その他) 5. 通院
6. 健康増進・トレーニング 7. 観光・レジャー 8. その他()

Q13 自転車を利用する理由について教えてください。(該当するものに○、最大3つまで選択可能)

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 他に利用可能な交通手段がないから | 2. どの交通手段よりも早く目的地に着くから |
| 3. 最も安い移動手段だから | 4. 免許がなくても運転できるから |
| 5. 環境に優しいから | 6. 健康に良いから |
| 7. 自転車に乗ることが楽しいから | 8. 安全・安心に走れる道があるから |
| 9. その他() | |

Q15へお進みください

Q14 自転車の利用環境が良くなった場合、自転車を利用しますか。(1つに○)

例) 区内の道を走りやすくなる、安全に乗れる、使いやすいところに駐輪場が整備される等

1. 是非とも利用したい 2. 利用を検討する 3. 利用しない

Q23へお進みください

Q11で自転車を利用する(選択肢1~5)と答えの方はQ15~Q22に回答してください

3-2 自転車の駐輪についてお伺いします。

Q15 自転車を利用する際に、駐輪場以外の道路や歩道上に駐輪することはありますか。
(1つに○)

- | | |
|-----------|----------------|
| 1. よくある | } ⇒Q16へお進みください |
| 2. たまにある | |
| 3. まったくない | ⇒Q17へお進みください |

Q16 道路や歩道上に駐輪したときの理由について教えてください。

(該当するものに○、最大3つまで選択可能)

1. 目的地(店舗・施設・駅)から駐輪場が遠い
2. 近くの駐輪場を知らない
3. 駐輪場が満車で駐輪できない
4. 駐輪動作の負担が大きい(駐輪ラック・駐輪場の傾斜などにより駐輪しづらい等)
5. 駐輪料金がかかる
6. その他()

Q17へお進みください

5 あなたの自転車利用に関する安全の意識について教えてください。

Q28 あなたは以下の自転車の交通ルールを知っていますか。

以下の①～⑫の項目についてお答えください。（あてはまるところに○）

※ 普段、自転車を利用しない人は、利用していた場合を想定して記載ください。

	1 知っており、 常に守っている	2 知っているが、 つい守らないことがある	3 知らない
① 自転車は車道通行が原則 (歩道通行は例外)	1	2	3
② 自転車は車道の左側を通行する	1	2	3
③ 夜間のライト点灯	1	2	3
④ 飲酒運転の禁止	1	2	3
⑤ 二人乗りの禁止	1	2	3
⑥ 並進（他の自転車と並んで走る）の禁止	1	2	3
⑦ 車両用信号を守る（歩行者・自転車専用 信号がある場合はそれに従う）	1	2	3
⑧ 交差点での一時停止と安全確認	1	2	3
⑨ 傘さし運転の禁止	1	2	3
⑩ 運転中の携帯電話・ スマートフォンの使用の禁止	1	2	3
⑪ 運転中のイヤホン・ ヘッドホンの使用の禁止	1	2	3
⑫ 年齢に関係なくすべての 自転車利用者は、ヘルメットの 着用が努力義務	1	2	3

Q29 守ることができていない交通ルールがあれば、その理由を教えてください。

（どのルールに対しての理由であるかもご記入ください）

- | | |
|----------|---|
| 1. 具体的に（ | ） |
| 2. 分からない | |

Q30 交通安全教育を最後にいつ頃受けましたか。（1つに○）

- | | | | | |
|-------------|---------------|-------|-------|---------|
| 1. 小学校以前 | 2. 中学校 | 3. 高校 | 4. 大学 | 5. それ以降 |
| 6. 受けたことが無い | 7. 受けたか覚えていない | | | |

Q31 へお進みください

図 4-6 アンケート調査依頼状・調査票＜区民アンケート＞(6/8)

Q31 あなたは自転車保険に加入されていますか。(1つに○)

※都内では2020年4月より自転車保険の加入が義務化されています。

1. 加入している 2. 加入を検討している 3. 加入しているかどうかわからない 4. 加入していない

6 あなたの自転車利用環境への意識や意向について教えてください。

Q32 歩行者の視点から自転車に対する不満点について教えてください。

(該当するものに○、最大3つまで選択可能)

1. 歩道通行時に自転車が危険な速度で走行する 2. 歩道通行時に自転車がすぐそばを走行する
3. 自転車が歩道を通行すること自体が危険である 4. 自転車が信号を守っていない
5. 自転車が急に飛び出してくる 6. 傘さし運転をしている
7. 並進(自転車が横に並んで走行)している 8. ヘッドホンやイヤホンをつけて走行している 9. 携帯電話を見ながら走行している
10. 歩道上に自転車が駐輪しており通行しづらい 11. 2人乗りをしている
12. ベルを鳴らされる 13. 夜間にライトをつけていない
14. その他() 15. 特に不満点はない

Q33 また歩行者の視点から、自転車のことを危険と感じる場所について教えてください。

(該当するものに○、いくつでも選択可能)

1. 駅周辺 2. 商店街
3. 国道等の幹線道路 4. 住宅地等の生活道路
5. 交差点付近 6. 施設の出入り口
7. その他()
8. 特に危険だと感じる場所はない ⇒Q35へお進みください
- ⇒Q34へお進みください

Q34 可能であれば、歩行者の視点から危険と感じる場所について、なるべく具体的な場所が分かるようご記入ください。

1. 具体的に() 2. 分からない

Q35へお進みください

Q35 自動車(ドライバー)の視点から自転車に対する不満点について教えてください。

(該当するものに○、最大3つまで選択可能)

1. 自転車が信号を守っていない 2. 自転車が左側通行をしていない(逆走)
3. 車道上に自転車が駐輪しており通行しづらい 4. 並進(自転車が横に並んで走行)している 5. 傘さし運転をしている
6. 携帯電話を見ながら走行している 7. 2人乗りをしている
8. ヘッドホンやイヤホンをつけて走行している 9. 夜間にライトをつけていない
10. 自転車が急に飛び出してくる 11. その他() 12. 特に不満点はない
13. 自動車の運転をしない ⇒Q38へお進みください
- ⇒Q36へお進みください

1. 駅周辺	2. 商店街	} ⇒Q37へお進みください
3. 国道等の幹線道路	4. 住宅地等の生活道路	
5. 交差点付近	6. 施設の出入り口	
7. その他（	）	
8. 特に危険だと感じる場所はない	⇒Q38へお進みください	

1. 具体的に（ 2. 分からない	Q38 へお進みください
----------------------	--------------

1. シェアサイクルの充実 3. 安全に通行できる走行空間の整備 5. 駐輪スペースの充実 7. ベンチやカフェなどの休憩施設の充実 9. その他（ 10. 特になし	2. 自転車を修理・整備できる施設の充実 4. 新規駐輪場の整備 6. 自転車利用者のルール遵守・マナー向上 8. サイクリングマップの配布・配信
--	--

[illegible]

- 8 -

56

(2) 調査結果

区民・高校生へのアンケート調査の回収票数・回収率は以下のとおりです。

表 4-3 実施結果(区民・高校生へのアンケート調査)

対象	実施結果
①18歳以上の区民	1,152票(回収率23%) / 5,000票 (内訳) 郵送回答：762票 Web回答：390票
②高校生	194票(回収率36%) / 535票

なお、グラフに関する注意点は以下のとおりです。

注1：回答の比率（％）は四捨五入のため、回答の比率の合計が100％に満たない、または上回る
ことがある。また、グラフ中の（ ）内の数字は、回答者の数を表す。

1) 回答者の基礎情報

① 性別

回答者は、女性が60%、男性が39%を占めています。

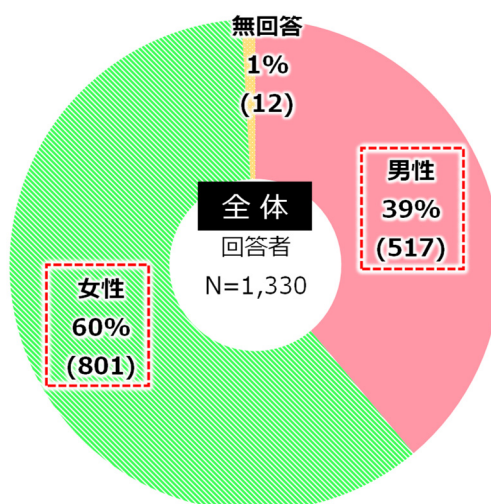


図 4-9 性別＜区民・高校生アンケート＞

② 年齢

年齢では40代（18%）が最も多く、次に50代（17%）が多くを占めています。

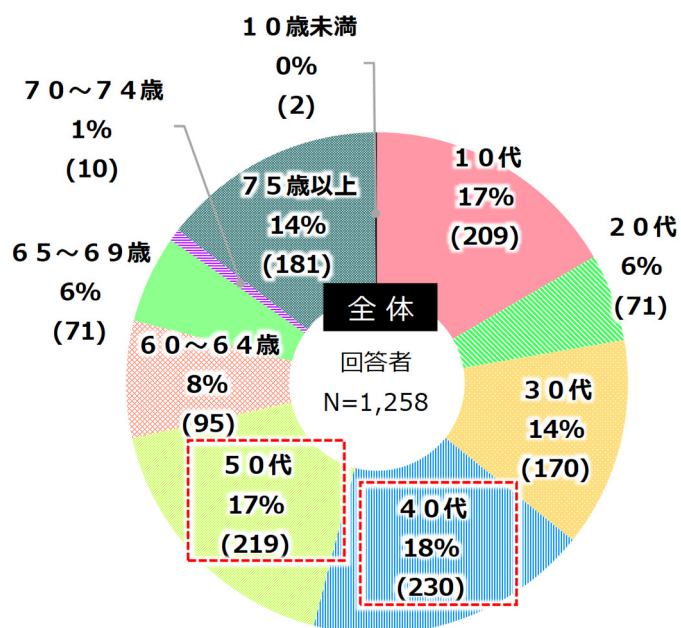


図 4-10 年齢＜区民・高校生アンケート＞

③ 職業

職業は会社員・公務員（37%）が最も多く、次に無職（19%）が多くを占めています。

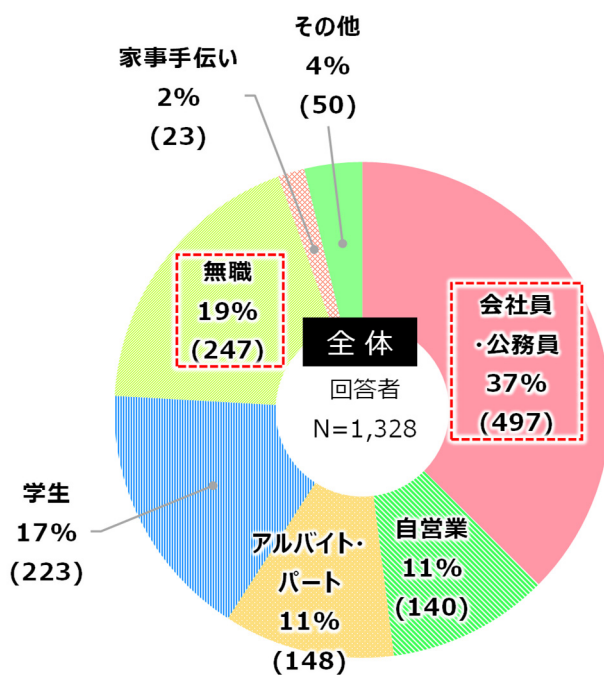


図 4-11 職業＜区民・高校生アンケート＞

④ 居住地

台東区民の居住地は、浅草が最も多く（11%）、次に根岸（6%）、竜泉（5%）が多くを占めています。

■ お住まいの地区を教えてください。（郵便番号をご記入ください）

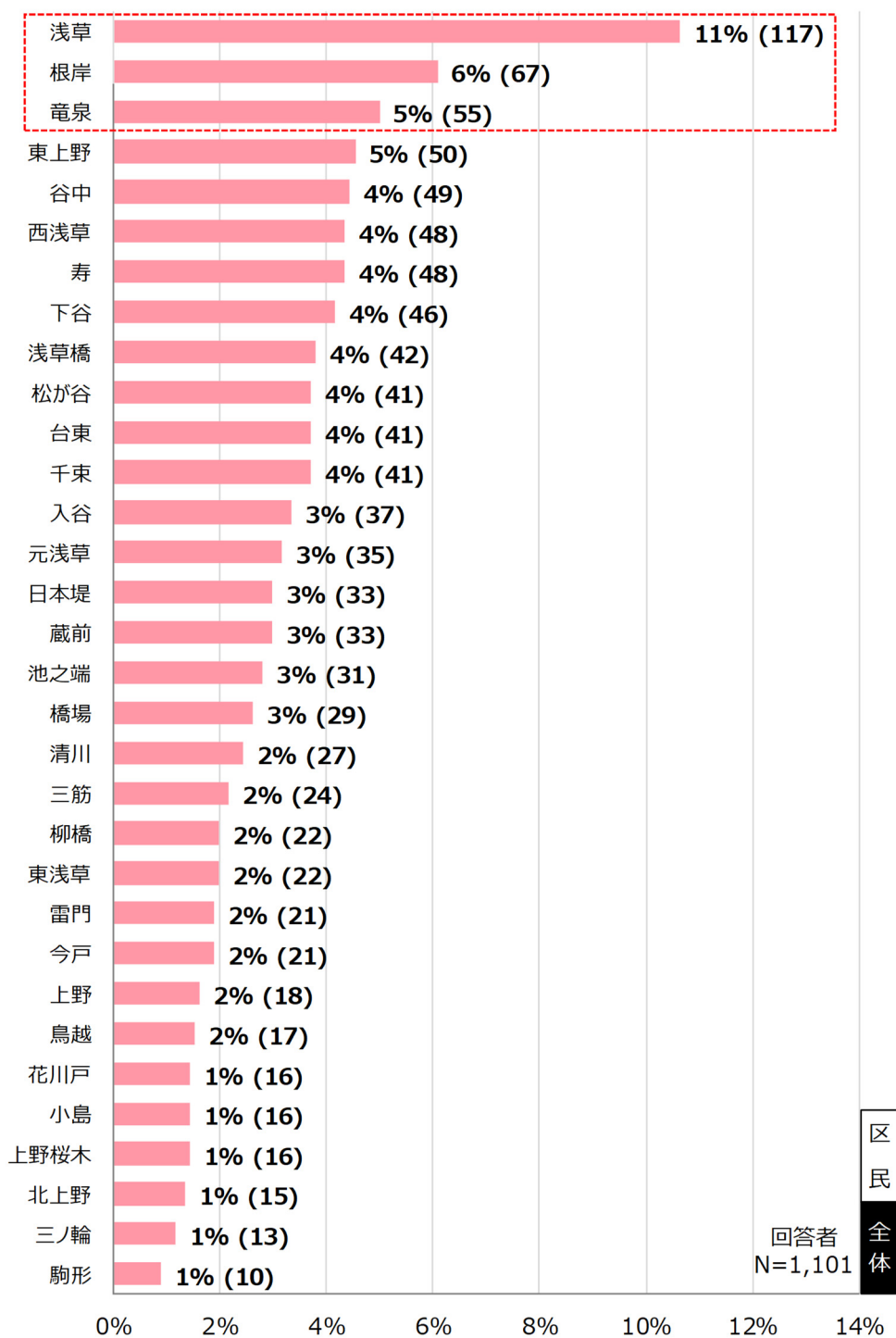


図 4-12 居住地＜区民アンケート＞

区内の高校生の居住地は、台東区が23区中3番目に多く、12%を占めています。

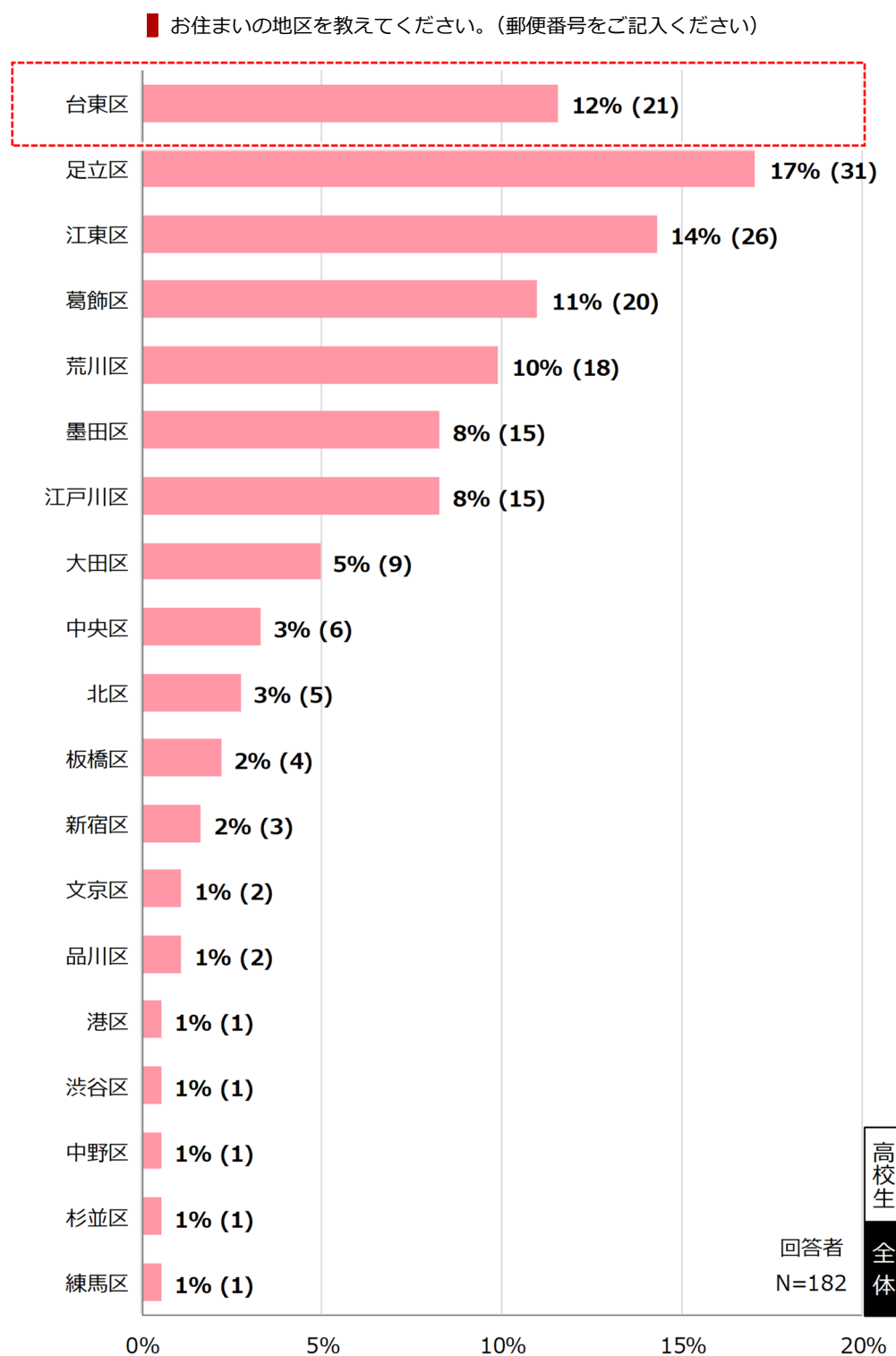


図 4-13 居住地＜高校生アンケート＞

⑤ 外出頻度

外出頻度は、週5日以上が75%を占めています。

■ あなたの外出頻度について教えてください。

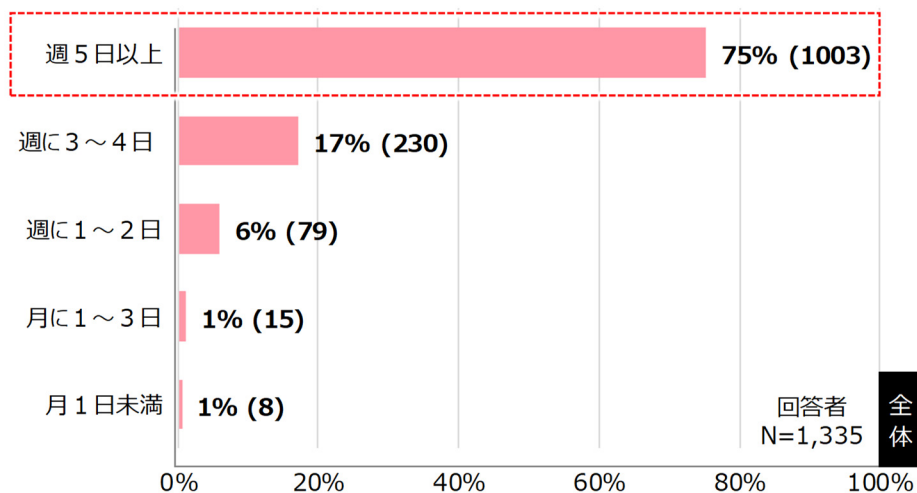


図 4-14 外出頻度＜区民・高校生アンケート＞

⑥ 外出時の移動目的

外出時の移動目的は、通勤・通学が最も多く、62%を占めています。

■ あなたの外出時の主な目的について教えてください。

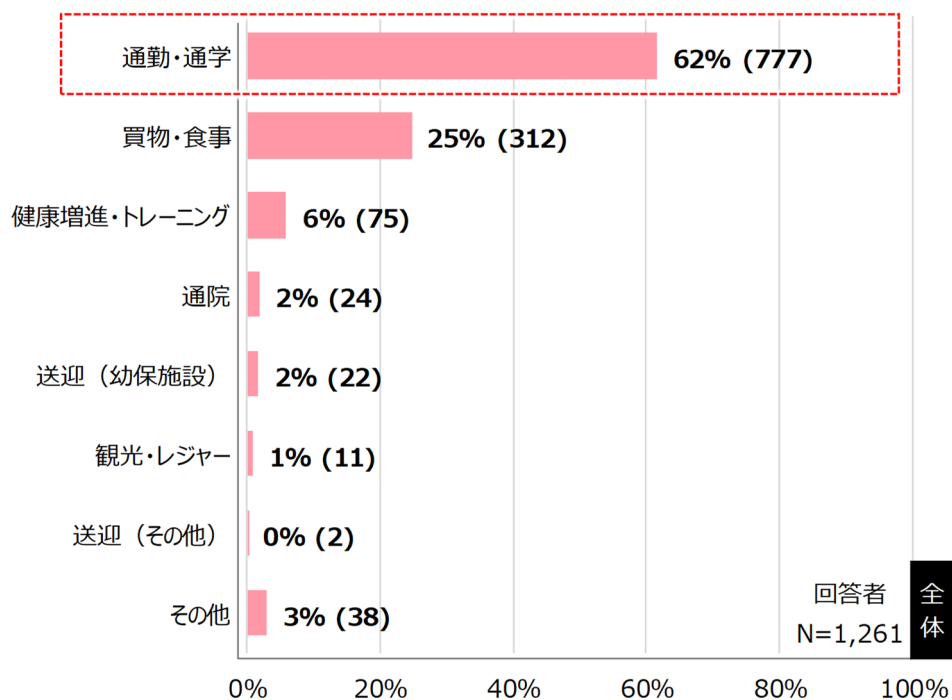


図 4-15 外出時の移動目的＜区民・高校生アンケート＞

⑦ 外出時の移動手段

外出時の移動手段は、電車が39%と最も多く、自転車は27%と2番目に多くを占めています。

■ あなたの外出時の主な移動手段について教えてください。

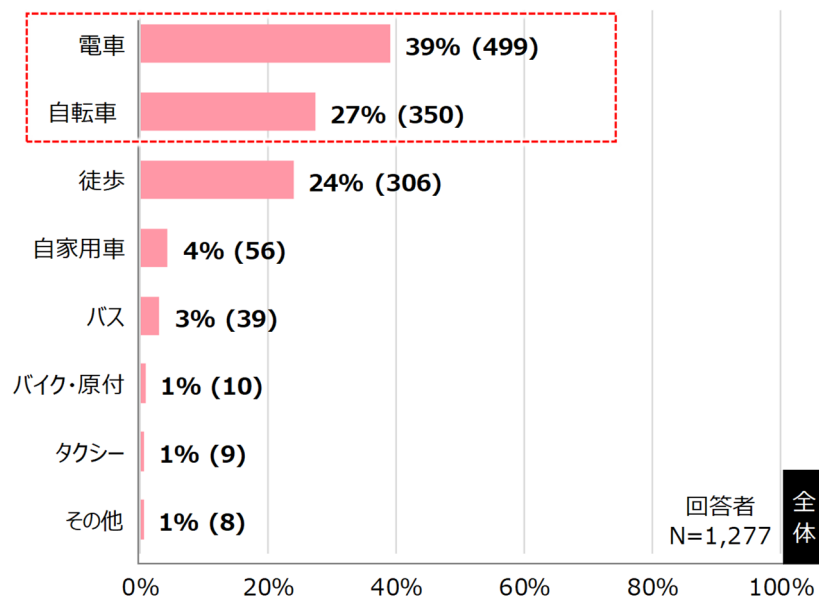


図 4-16 外出時の移動手段<区民・高校生アンケート>

⑧ 外出時の移動時間

外出時の移動時間は、1時間程度（32%）が最も多く、次に30分程度（28%）が多くを占めています。

■ あなたの外出時の移動にかかる所要時間（分）について教えてください。

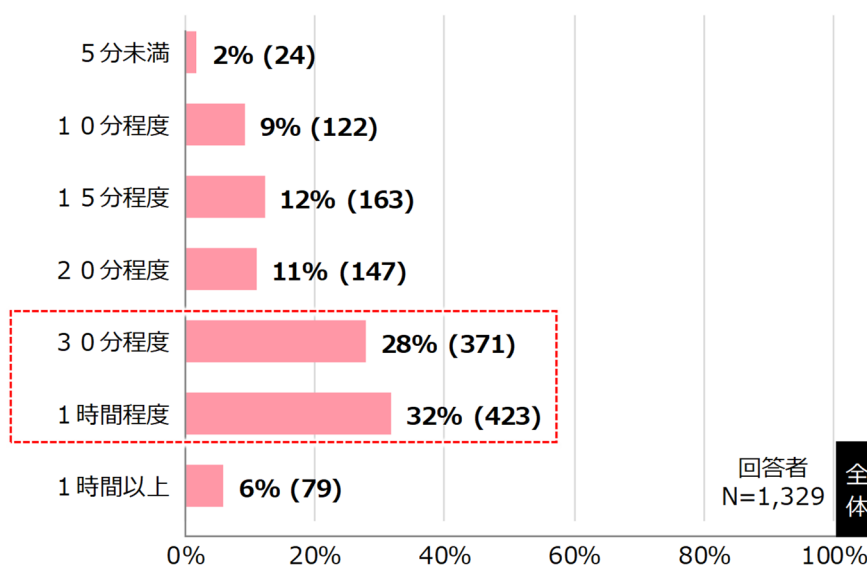


図 4-17 外出時の移動時間<区民・高校生アンケート>

2) 自転車の利用実態及び利用状況

① 自転車の保有状況

自転車の保有状況は、シティサイクル（ママチャリなど）（50%）が最も多く、次にスポーツタイプ（9%）が多くを占めています。一方で、自転車を所有していない人は27%を占めています。

電動アシストの有無でみると、電動アシスト付きが21%を占めています。

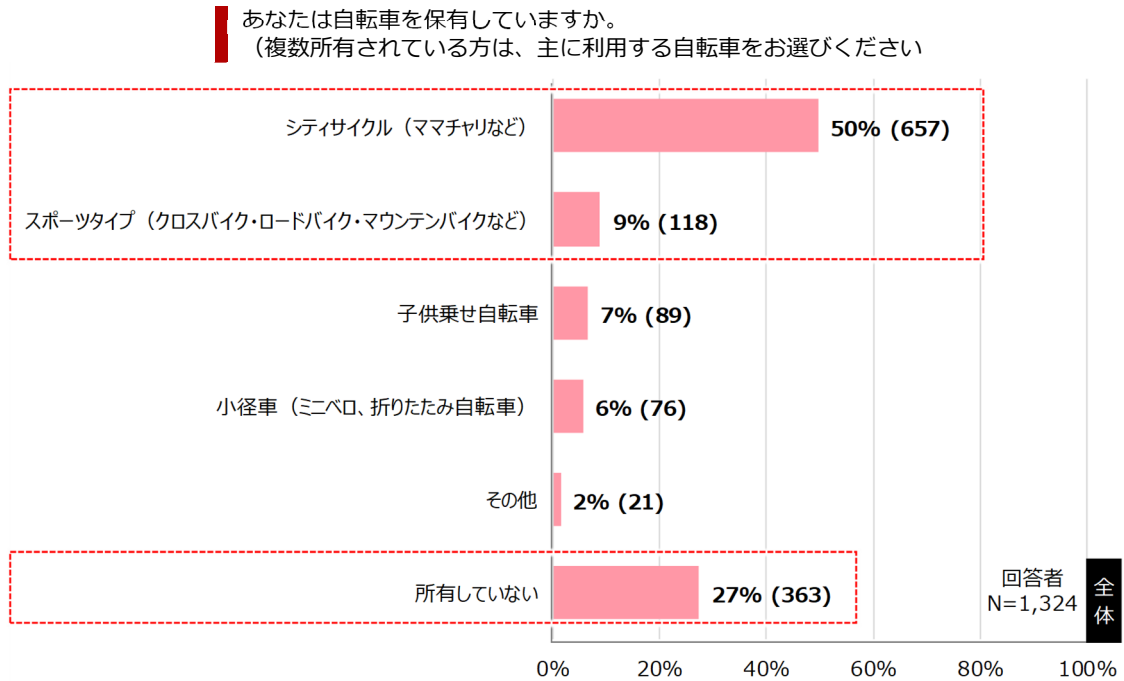


図 4-18 自転車の保有状況＜区民・高校生アンケート＞

■ 保有されている自転車に電動アシスト機能は付いていますか。

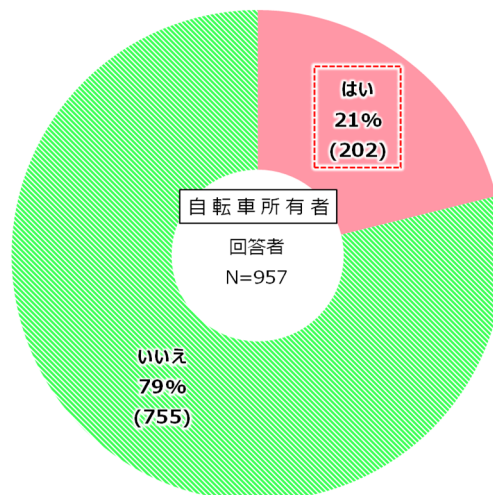


図 4-19 保有自転車の電動アシスト機能有無＜区民・高校生アンケート＞

② 自転車の利用頻度

自転車の利用頻度は、利用しない人が30%を占め、それ以外では週5日以上の人（24%）が最も多くを占めています。

■ 自転車の利用頻度はどのくらいですか。

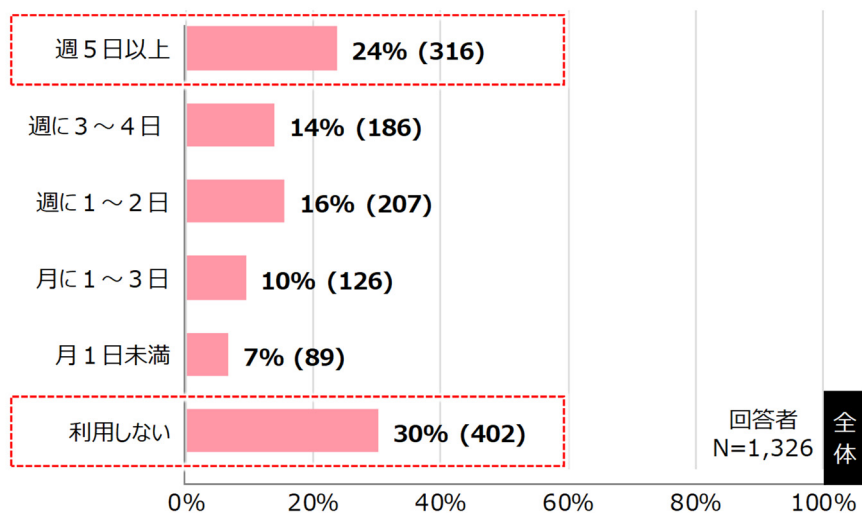


図 4-20 自転車の利用頻度＜区民・高校生アンケート＞

③ 自転車の利用目的

自転車の利用目的は、買物・食事（52%）が最も多く、次に通勤・通学（27%）が多くを占めています。

■ 自転車を利用する際の主な目的について教えてください。

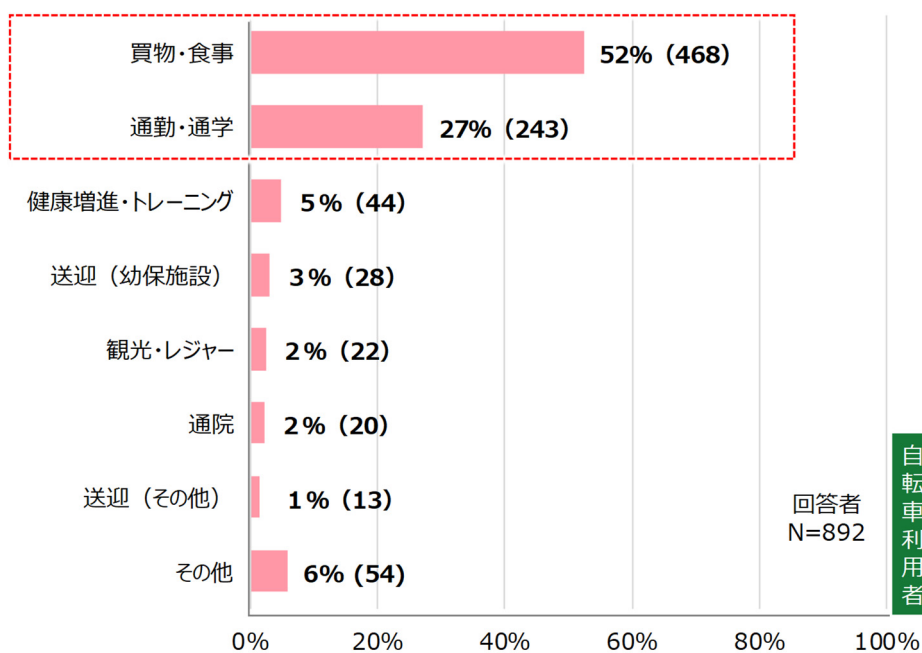


図 4-21 自転車の利用目的（自転車利用者）＜区民・高校生アンケート＞

④ 自転車の利用理由

自転車の利用理由は、「どの交通手段よりも早く目的地に着くから」が最も多く、61%を占めています。次に、「最も安い移動手段だから」が多く、40%を占めています。

■ 自転車を利用する理由について教えてください。（最大3つまで選択が可能です）

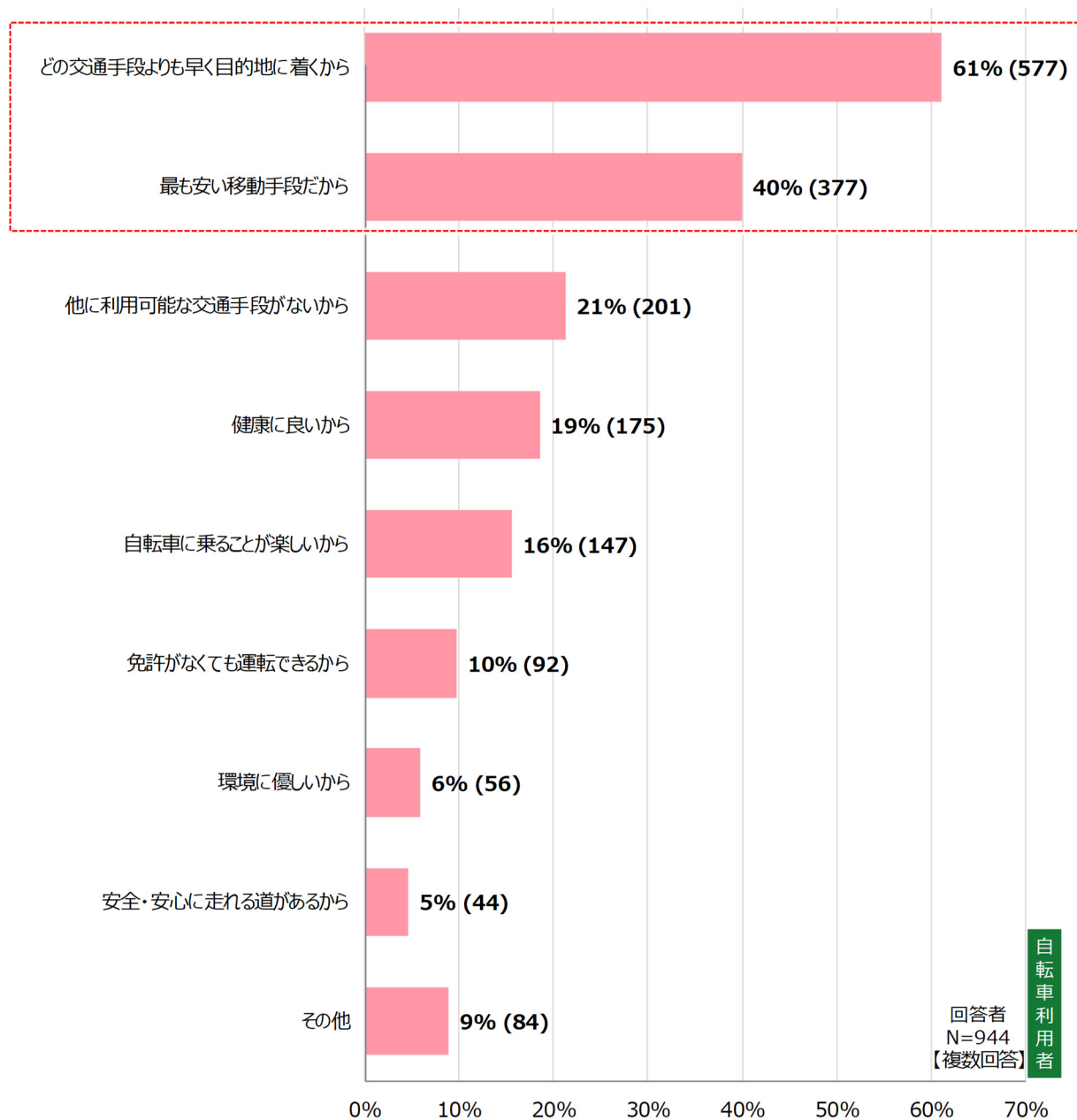


図 4-22 自転車の利用理由(自転車利用者)＜区民・高校生アンケート＞

⑤ 自転車の利用意向

自転車の利用意向では、自転車を利用しない人のうち45%の人が、利用環境が良くなれば自転車を是非とも利用したい、または利用を検討すると回答しています。

■ 自転車の利用環境が良くなった場合、自転車を利用しますか。
例) 区内の道を走りやすくなる、安全に乗れる、使いやすいところに駐輪場が整備される等

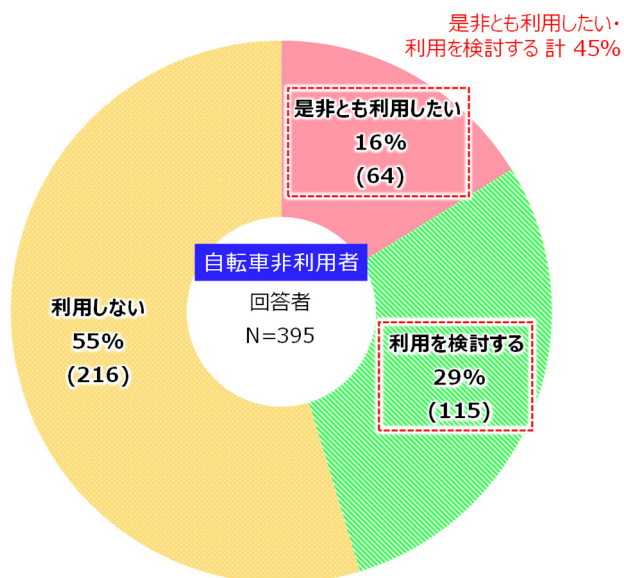


図 4-23 自転車の利用意向(自転車非利用者)＜区民・高校生アンケート＞

⑥ 放置駐輪の有無

放置駐輪の有無は、78%の人がある（よくある・たまにある）と回答しています。

■ 自転車を利用する際に、駐輪場以外の道路や歩道上に駐輪することはありますか。

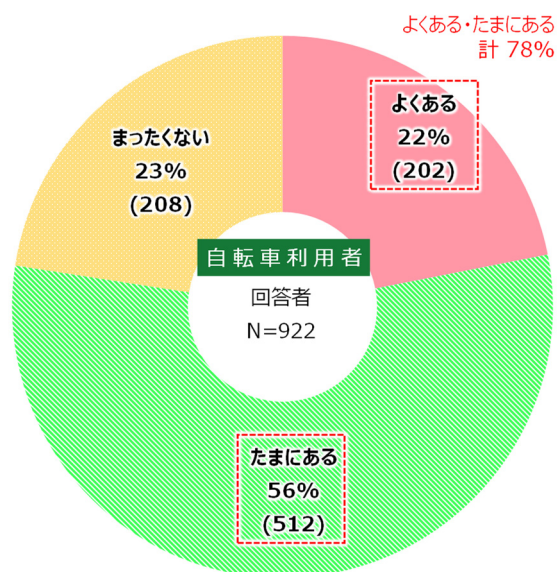


図 4-24 放置駐輪の有無(自転車利用者)＜区民・高校生アンケート＞

⑦ 放置駐輪の理由

放置駐輪の理由は、「目的地（店舗・施設・駅）から駐輪場が遠い」が最も多く、54%を占めています。次に、「近くの駐輪場を知らない」が多く、48%を占めています。

■ 道路や歩道上に駐輪したときの理由について教えてください。（最大3つまで選択が可能です）

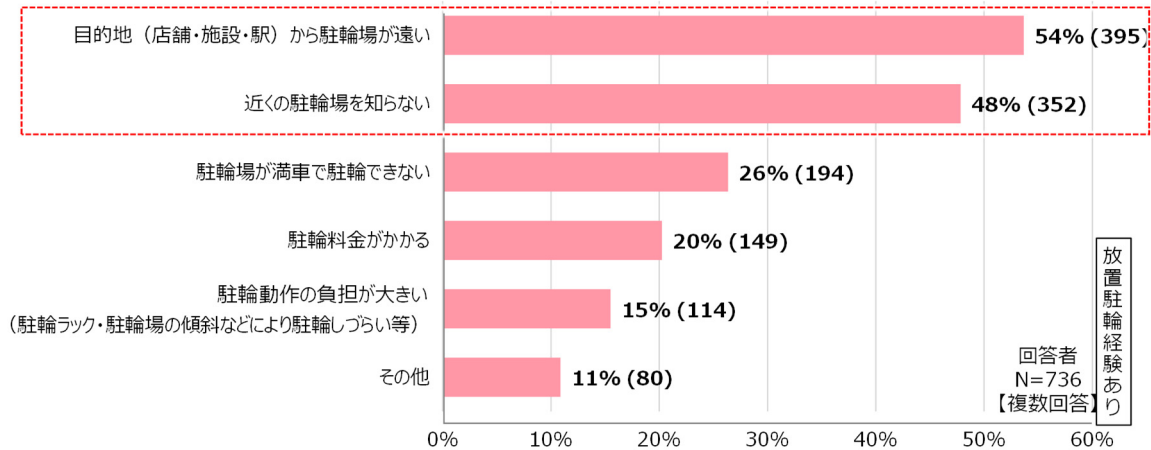


図 4-25 放置駐輪の理由＜区民・高校生アンケート＞

⑧ 駐輪場利用者のニーズ

駐輪場利用者のニーズは、「駐輪可能な台数が少ない」（37%）が最も多く、次に「駐輪場が施設（駅等）から遠い」（32%）が多くを占めています。

■ 台東区内の駐輪場を利用するうえでの不満に感じていることを教えてください。（最大3つまで選択が可能です）

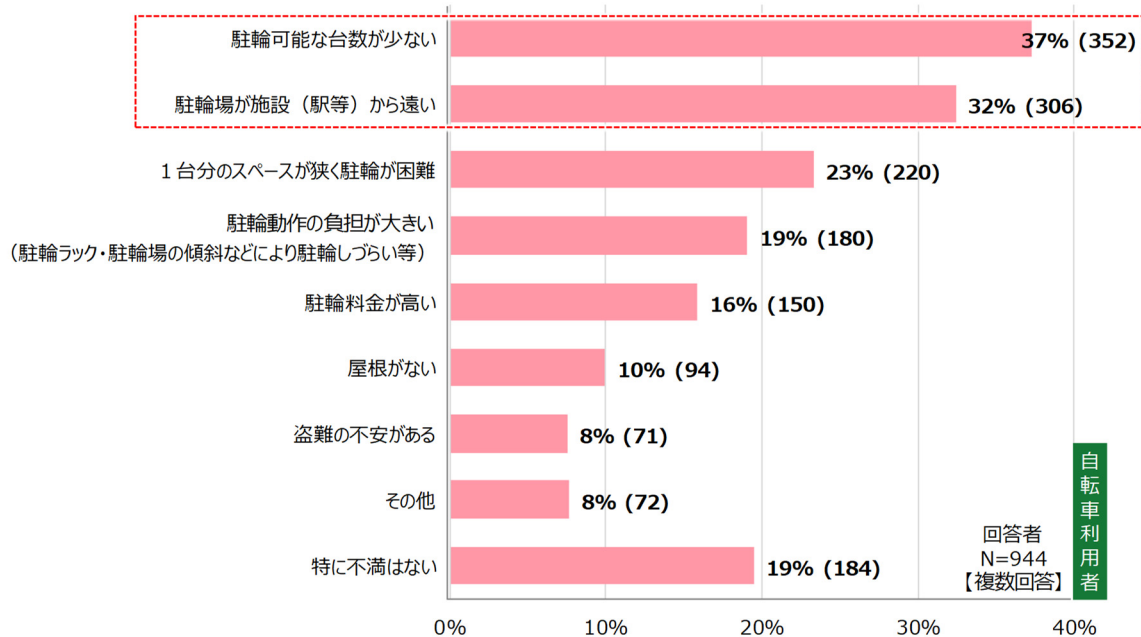


図 4-26 駐輪場利用者のニーズ（自転車利用者）＜区民・高校生アンケート＞

⑨ 自転車の走行場所

自転車の走行場所は、車道を走行する意識が高い人（計54%）が多くを占めています。最も多い回答は、「やや車道が多い」で28%を占めています。

■ あなたが自転車を利用する際、歩道と車道（路肩）のどちらを走行することが多いか教えてください。

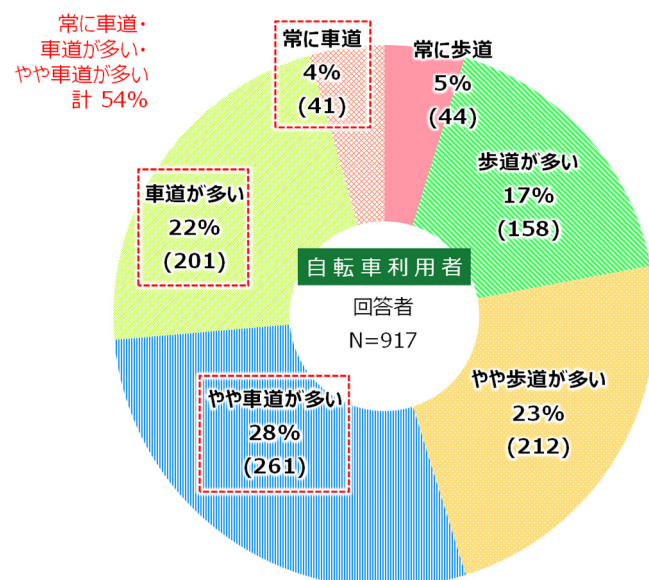


図 4-27 自転車の走行場所(自転車利用者)＜区民・高校生アンケート＞

⑩ 車道走行時の不安等

車道走行時の不安等は、「路上駐車が多い」が最も多く、63%を占めています。次に、「車道（路肩）が狭い」（53%）、「自転車レーン等がない」（42%）となっています。

■ 車道（路肩）を通行する際に不安・走りにくく感じていることについて教えてください。（最大3つまで選択が可能です）

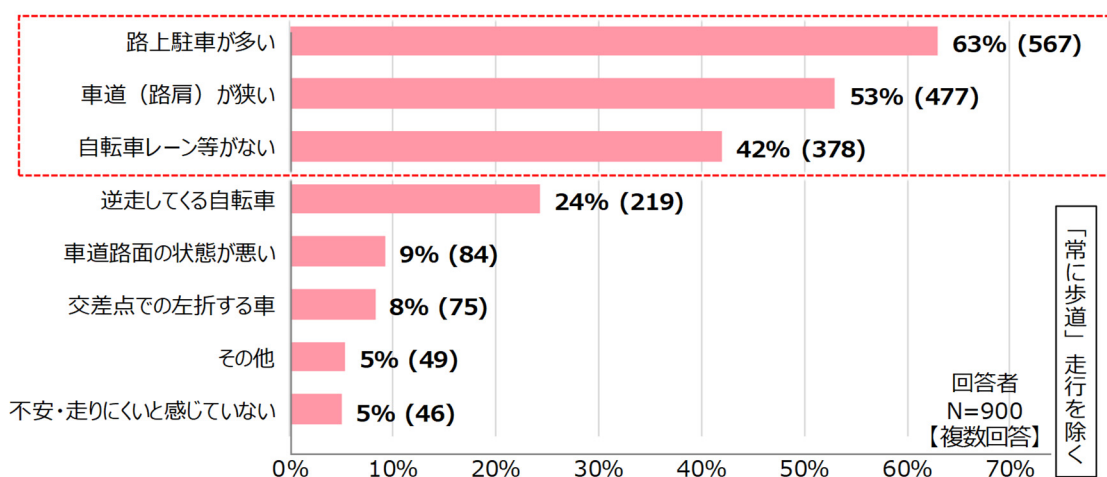


図 4-28 車道走行時の不安等＜区民・高校生アンケート＞

⑪ 自転車走行時の危険箇所

自転車走行時の危険箇所は、「交差点付近」（38％）が最も多く、次に「駅周辺」（37％）が多くを占めています。

危険箇所について、具体的に危険を感じる場所がある人は58％を占めています。

■ あなたが台東区内で自転車乗車中に危険を感じる場所について教えてください。（いくつでも）

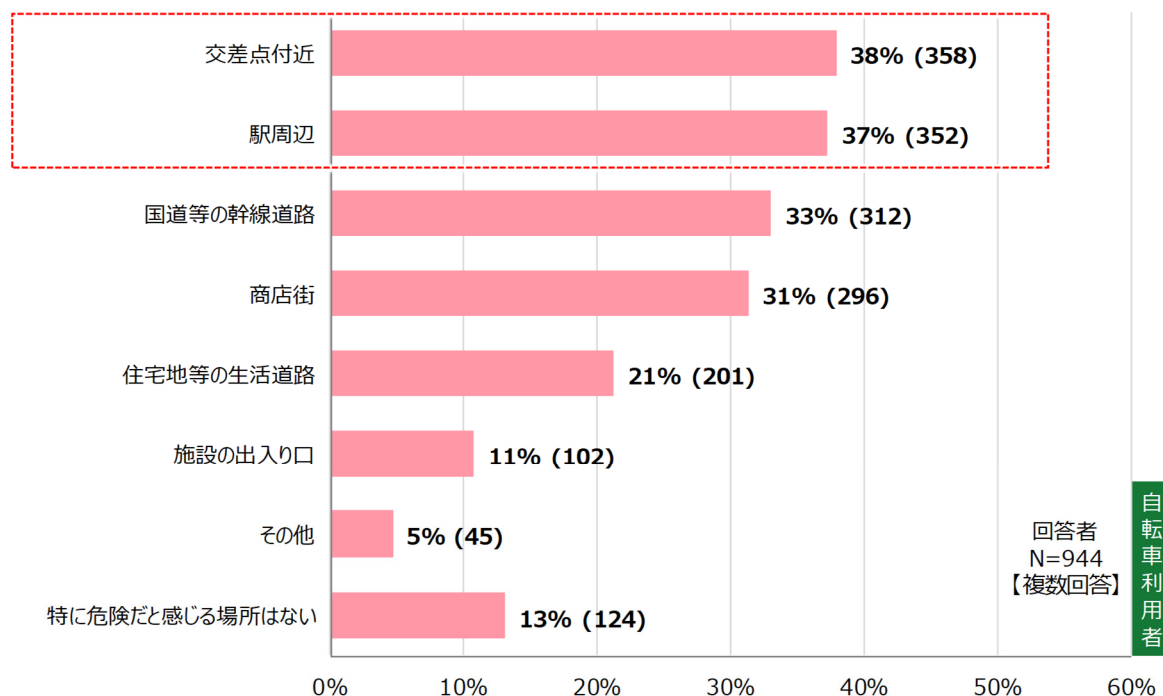


図 4-29 自転車走行時の危険箇所(自転車利用者)＜区民・高校生アンケート＞

■ 可能であれば危険と感じる場所について、なるべく具体的な場所が分かるようご記入ください。

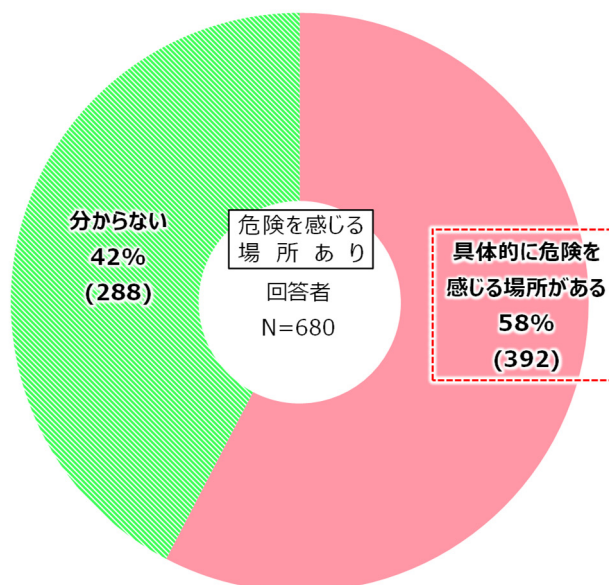


図 4-30 危険箇所の具体回答(自転車利用者)＜区民・高校生アンケート＞

⑫ 自転車利用環境の満足度

自転車利用環境の満足度は、④総合満足度で満足・やや満足が19%でした。一方で不満・やや不満は42%でした。

不満・やや不満の合計は③自転車利用者のマナーについてが最も多い（51%）結果となりました。

■ 以下の①～④それぞれの自転車利用環境について、現在の満足度を教えてください。

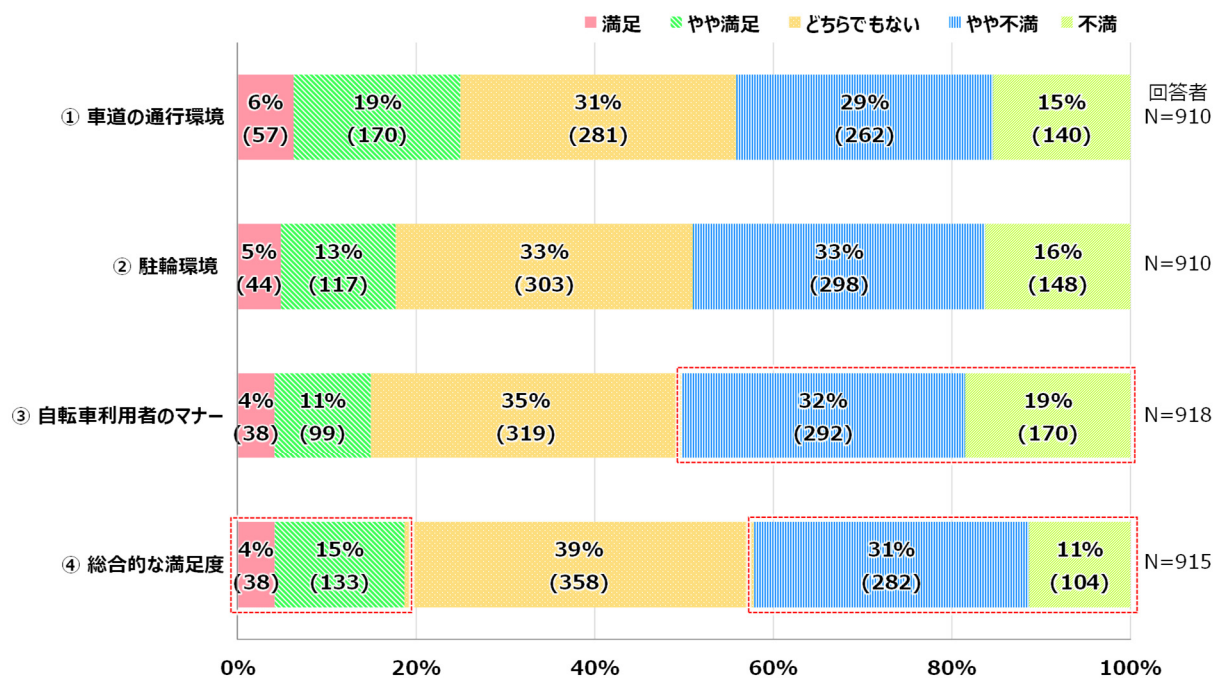


図 4-31 自転車利用環境の満足度(自転車利用者)＜区民・高校生アンケート＞

3) シェアサイクルの利用状況と利用意向

① シェアサイクルの利用有無・意向

シェアサイクルを利用したことのある人は17%でした。また、利用したことはないが今後は利用したいと考えている人は15%でした。

■ シェアサイクルを利用したことがありますか。また、今後利用したいと考えていますか。

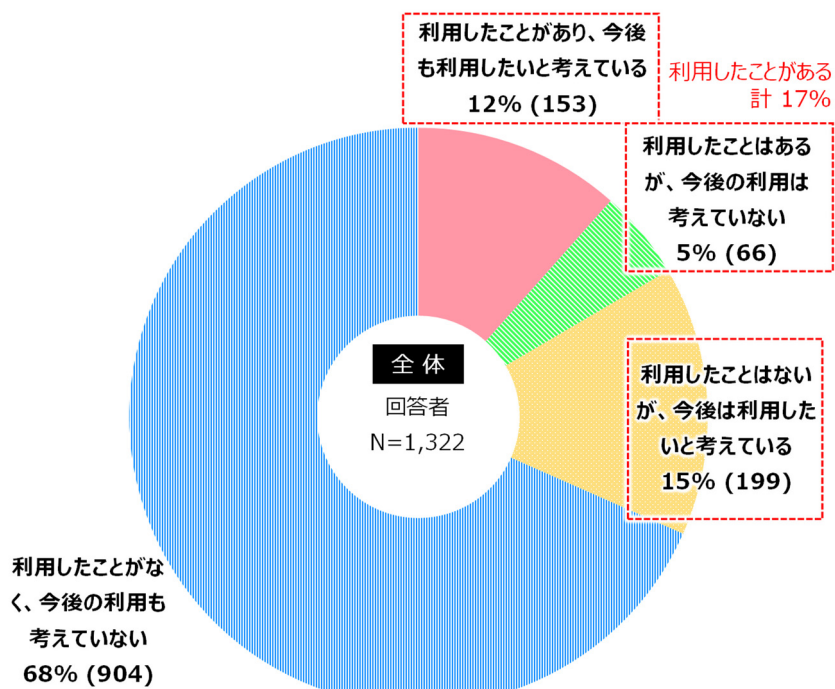


図 4-32 シェアサイクルの利用有無・意向<区民・高校生アンケート>

② シェアサイクルの利用頻度

シェアサイクルを利用したことがある人の利用頻度は、「月に1日以上」が30%を占めています。

■ 過去3か月間で、シェアサイクルをどのくらいの頻度で利用しましたか。

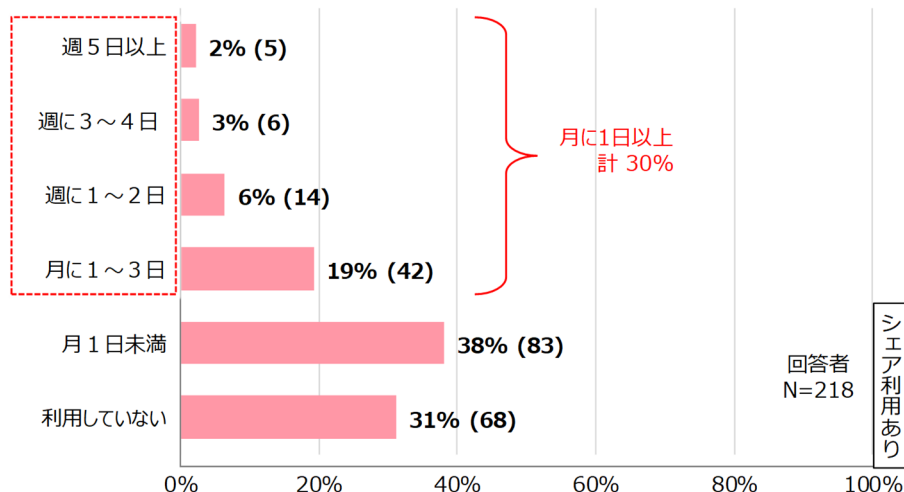


図 4-33 シェアサイクルの利用頻度＜区民・高校生アンケート＞

③ シェアサイクルを利用しない理由

シェアサイクルを利用しない理由は、「特になし」を除くと、「使い方がわからないから」(27%) が最も多く、次に「利用までの手続きに手間がかかるから」(21%) が多くを占めています。

■ シェアサイクルを利用したことがない理由は何ですか。(いくつでも)

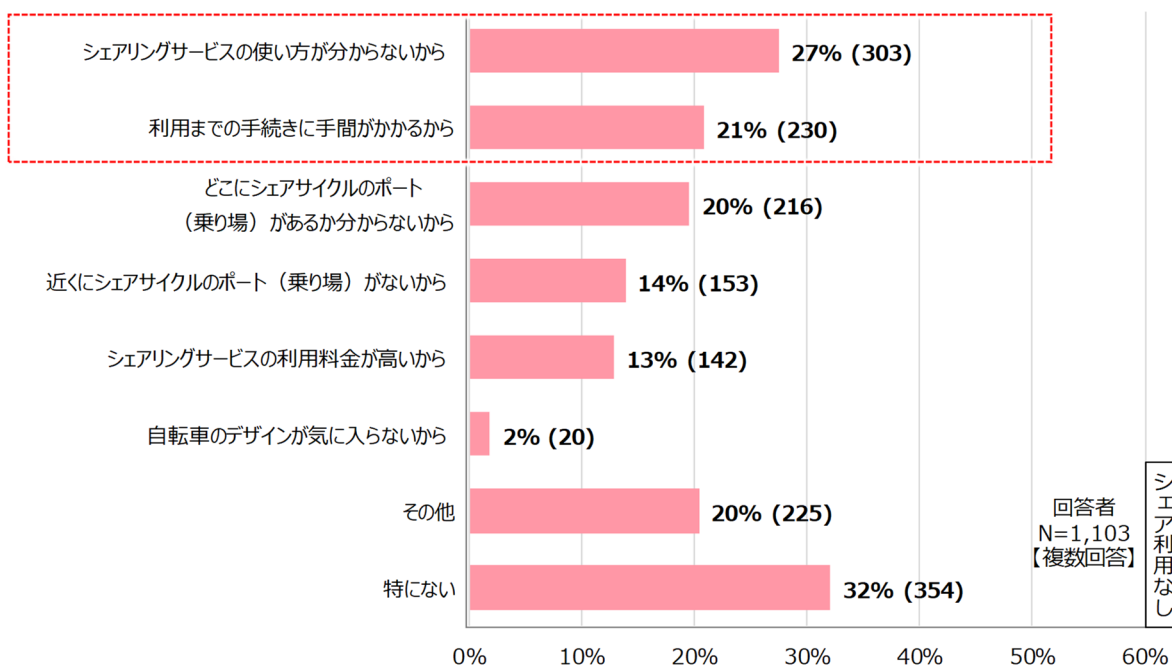


図 4-34 シェアサイクルを利用しない理由＜区民・高校生アンケート＞

④ シェアサイクルの利用場面

シェアサイクルの利用場面では、「利用しない」を除くと、「買物・食事」（22%）が最も多く、次に「観光・レジャー」（21%）が多くを占めています。

■ シェアサイクルをどのような場面で利用しますか。 利用したことがない方は、どのような場面で、今後利用する可能性がありますか。（いくつでも）

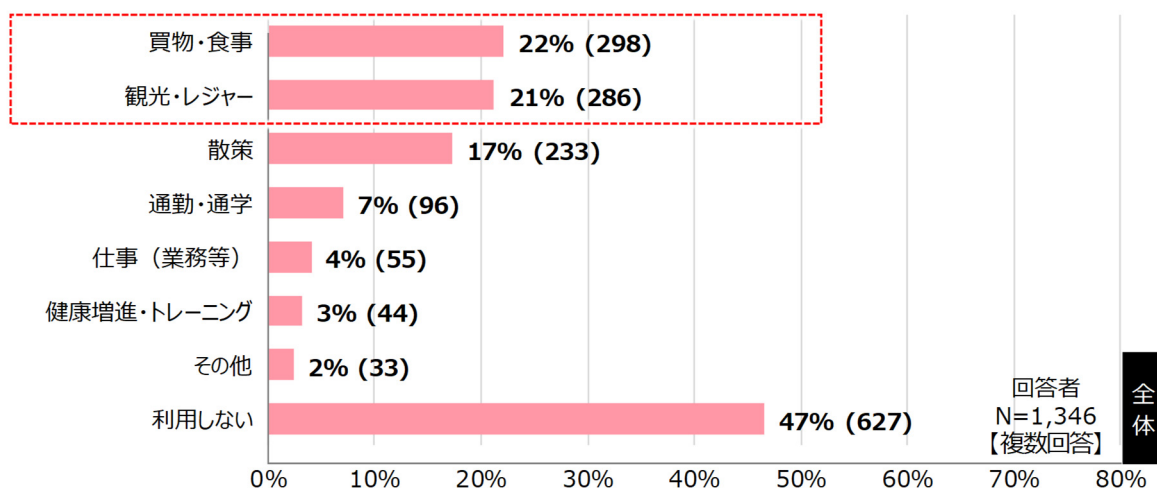


図 4-35 シェアサイクルの利用場面＜区民・高校生アンケート＞

⑤ シェアサイクルの改善ニーズ

シェアサイクルの改善ニーズでは、「特にない」を除くと、「シェアサイクルのポート（乗り場）を増やす」が19%で最も多く、次に「料金体系の見直し」、「アプリの利用しやすさの改善」がそれぞれ6%でした。

■ シェアサイクルを利用するにあたって、最も改善してほしいことは何ですか。

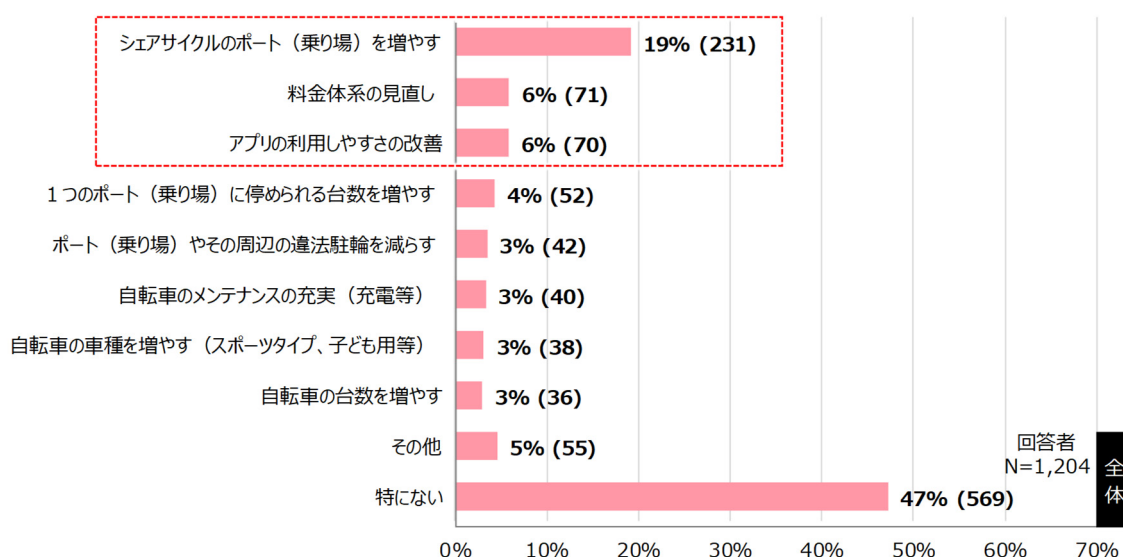


図 4-36 シェアサイクルの改善ニーズ＜区民・高校生アンケート＞

4) 自転車利用に関する安全の意識

① 自転車ルールの認知遵守度

自転車ルールを「知っているが、つい守らないことがある」割合は、⑫ヘルメットの着用で最も多く（54%）、次に①原則車道通行で多く（49%）を占めています。

「知らない」割合は、⑥並進禁止が最も多く（8%）を占めています。

■ あなたは以下の自転車の交通ルールを知っていますか。

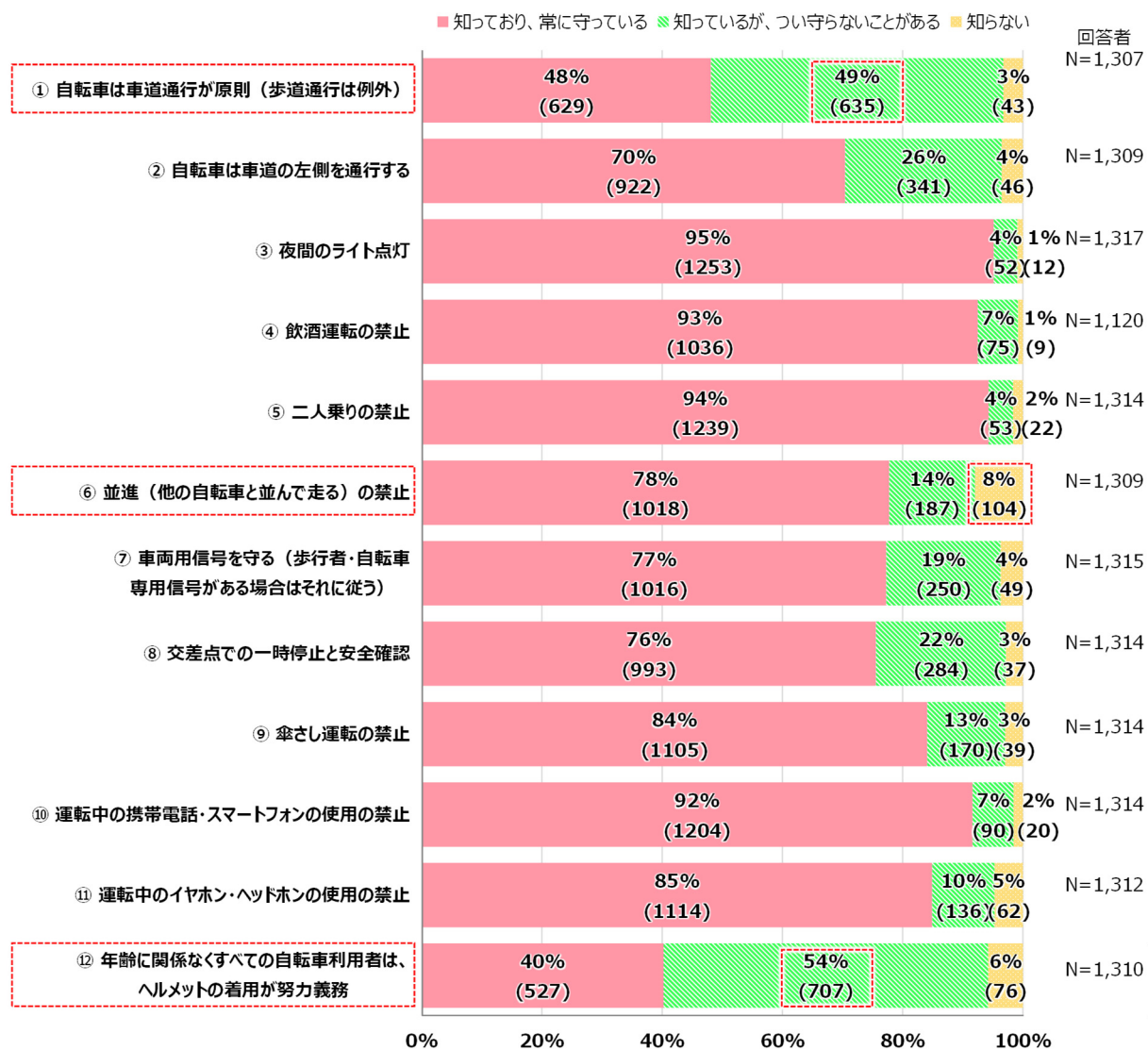


図 4-37 自転車ルールの認知遵守度＜区民・高校生アンケート＞

自転車利用の有無別にみると、自転車利用者は、自転車ルールを「知っているが、つい守らないことがある」割合は、⑫ヘルメットの着用で最も多く（63％）、次に①原則車道通行が多く（57％）を占めています。

「知らない」割合は⑥並進禁止が最も多く（6％）を占めています。

■ あなたは以下の自転車の交通ルールを知っていますか。

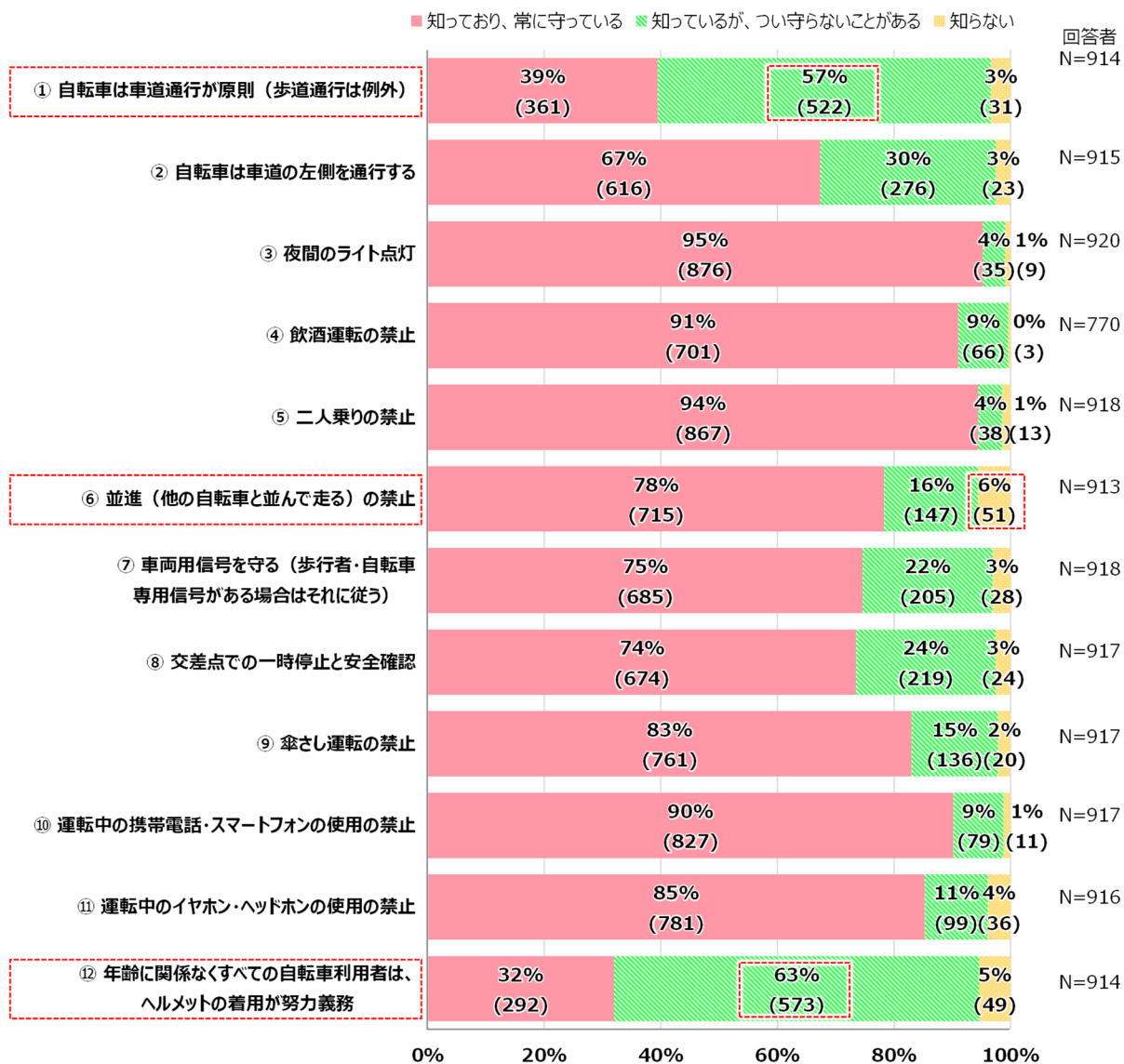


図 4-38 自転車ルールの認知遵守度（自転車利用者）＜区民・高校生アンケート＞

自転車非利用者は、自転車ルールを「知らない」割合として最も多い項目は「⑥並進の禁止」(14%)でした。自転車非利用者が、自転車利用者より8ポイント高い結果となりました。

■ あなたは以下の自転車の交通ルールを知っていますか。

※普段、自転車を利用しない人は、利用していた場合を想定して記載ください。

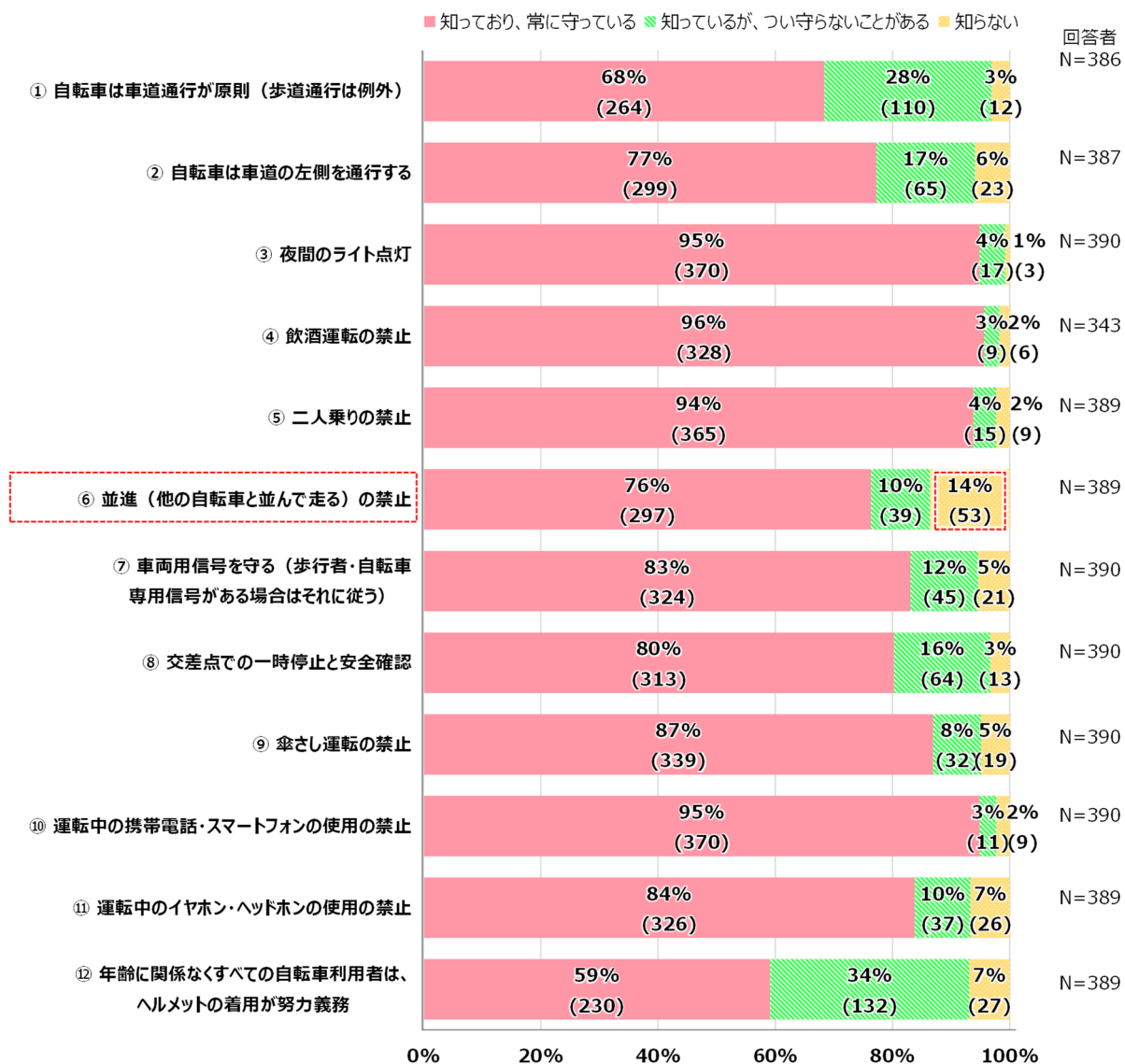


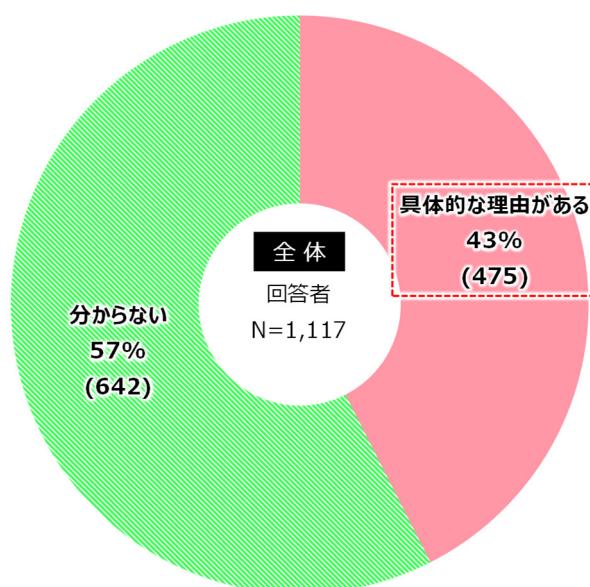
図 4-39 自転車ルールの認知遵守度(自転車非利用者)＜区民・高校生アンケート＞

② ルールを守らない理由

自転車ルールのうち守られていない割合が高い『①原則車道通行』において、ルールを守らない主な理由は、「車道が危険・怖いから」、「車道には路上駐車が多いから」等でした。

同様に『⑫ヘルメットの着用』において、ルールを守らない主な理由は、「そもそも持っていない」、「持ち運びが不便、盗難の恐れがあるから」、「面倒だから」、「ヘルメットを着用していない人が多い、義務ではなく努力義務だから」等でした。

■ 守ることができていない交通ルールがあれば、その理由を教えてください。（どのルールに対しての理由であるかもご記入ください）



ルールを守らない主な理由

①自転車は車道通行が原則（歩道通行は例外）

- ・車道が危険・怖いから
- ・車道には路上駐車が多いから 等

⑫年齢に関係なくすべての自転車利用者は、ヘルメットの着用が努力義務

- ・そもそも持っていない
- ・持ち運びが不便、盗難の恐れがあるから
- ・面倒だから
- ・暑い・重い・蒸れるから
- ・ヘルメットを着用していない人が多いから、義務ではなく努力義務だから 等

図 4-40 ルールを守らない理由＜区民・高校生アンケート＞

③ 交通安全教育の受講時期

最後の交通安全教育の受講時期は、「小学校以前」が27%で最も多く、「覚えていない」が24%を占めています。

交通安全教育を最後にいつ頃受けましたか。

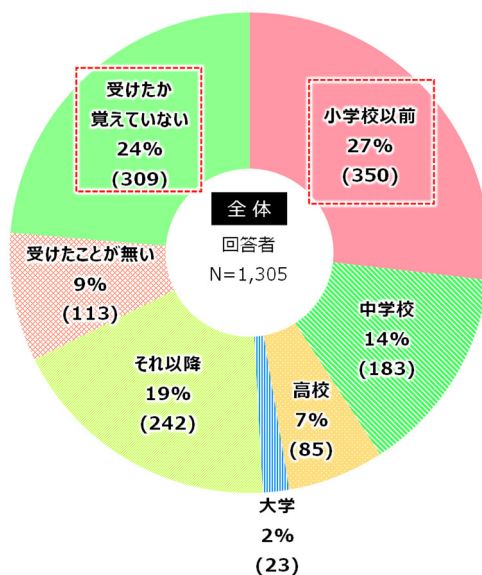


図 4-41 交通安全教育の受講時期＜区民・高校生アンケート＞

④ 自転車保険の加入有無

自転車保険は、加入している人が51%、加入していない人が32%、加入しているか不明な人が14%を占めています。

あなたは自転車保険に加入されていますか。
※都内では2020年4月より自転車保険の加入が義務化されています。

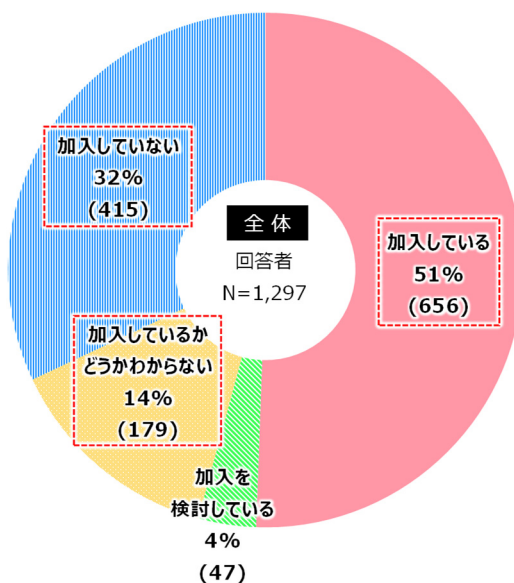


図 4-42 自転車保険の加入有無＜区民・高校生アンケート＞

5) 自転車利用環境への意識や意向

① 歩行者視点での自転車への不満

歩行者視点での自転車への不満は、「歩道通行時に自転車が危険な速度で走行する」が48%で最も多く、次に「自転車が急に飛び出してくる」(37%)、「携帯電話を見ながら走行している」(34%)が占めています。

■ 歩行者の視点から自転車に対する不満点について教えてください。(最大3つまで選択が可能です)

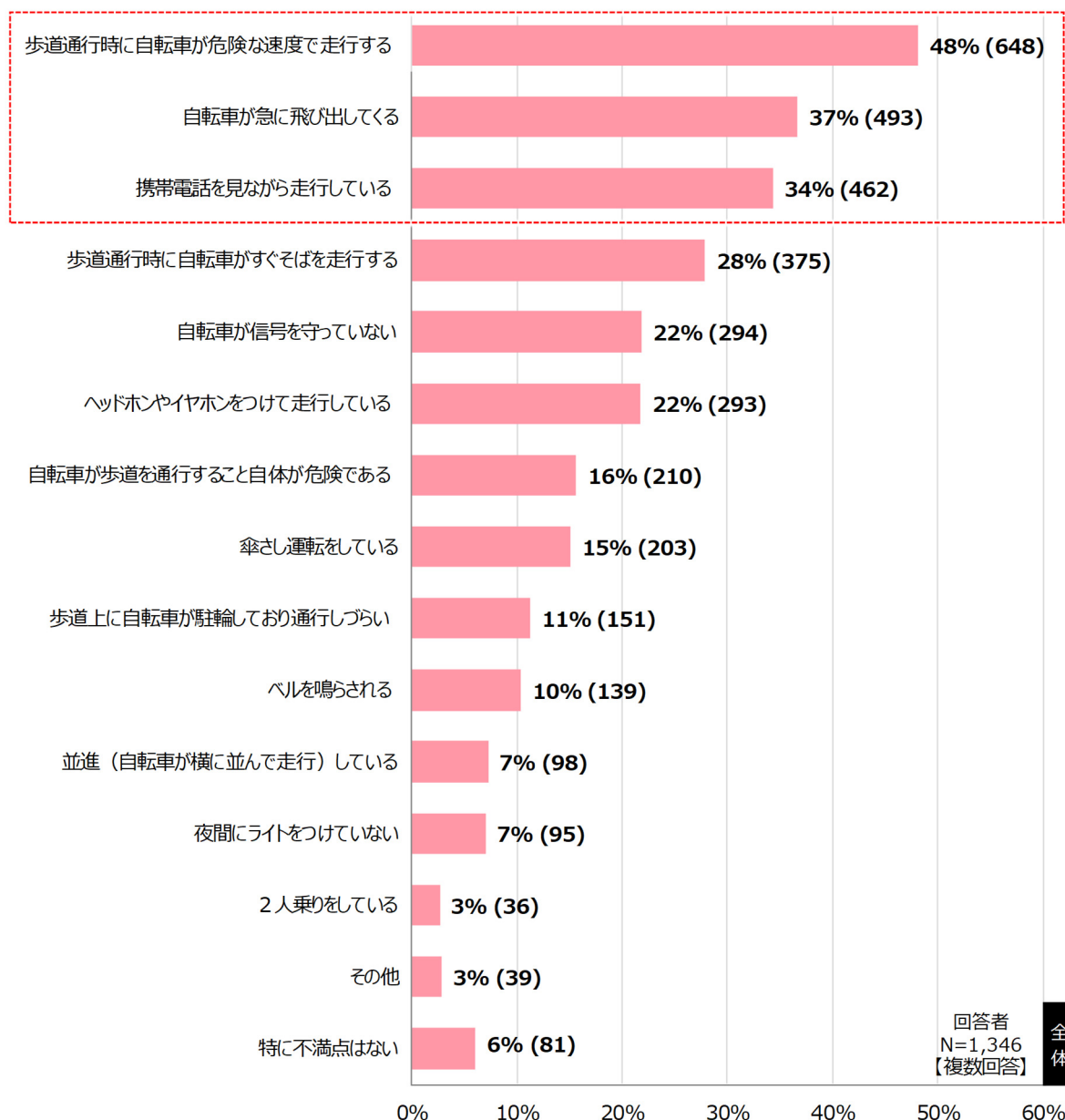


図 4-43 歩行者視点での自転車への不満＜区民・高校生アンケート＞

自転車利用の有無別にみると、「携帯電話を見ながら走行している」の項目では自転車利用者が非利用者よりも15ポイント高い結果となりました。

一方、「自転車が歩道を通行すること自体が危険」の項目では自転車非利用者が利用者より22ポイント高い結果となりました。

歩行者の視点から自転車に対する不満点について教えてください。（最大3つまで選択が可能です）

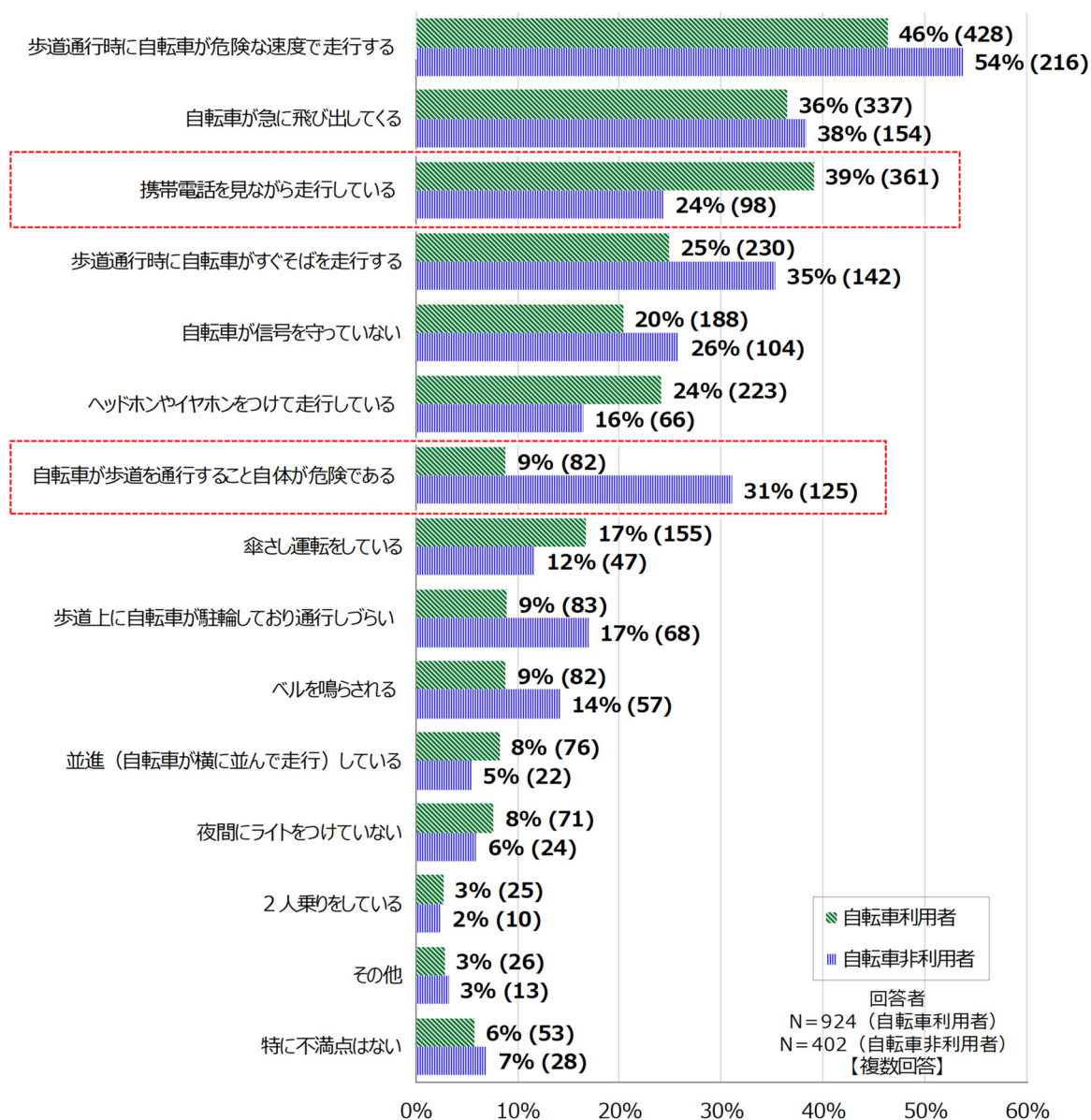


図 4-44 歩行者視点での自転車への不満(自転車利用別)＜区民・高校生アンケート＞

② 歩行者視点での自転車危険箇所

歩行者視点での自転車危険箇所は、「交差点付近」が最も多く、44%を占めています。次に、「商店街」（43%）、「駅周辺」（37%）、「住宅地等の生活道路」（36%）が多くを占めています。

危険箇所（歩行者視点）について、具体的に危険を感じる場所がある人は42%を占めています。

■ また歩行者の視点から、自転車のことを危険と感じる場所について教えてください。（いくつでも）

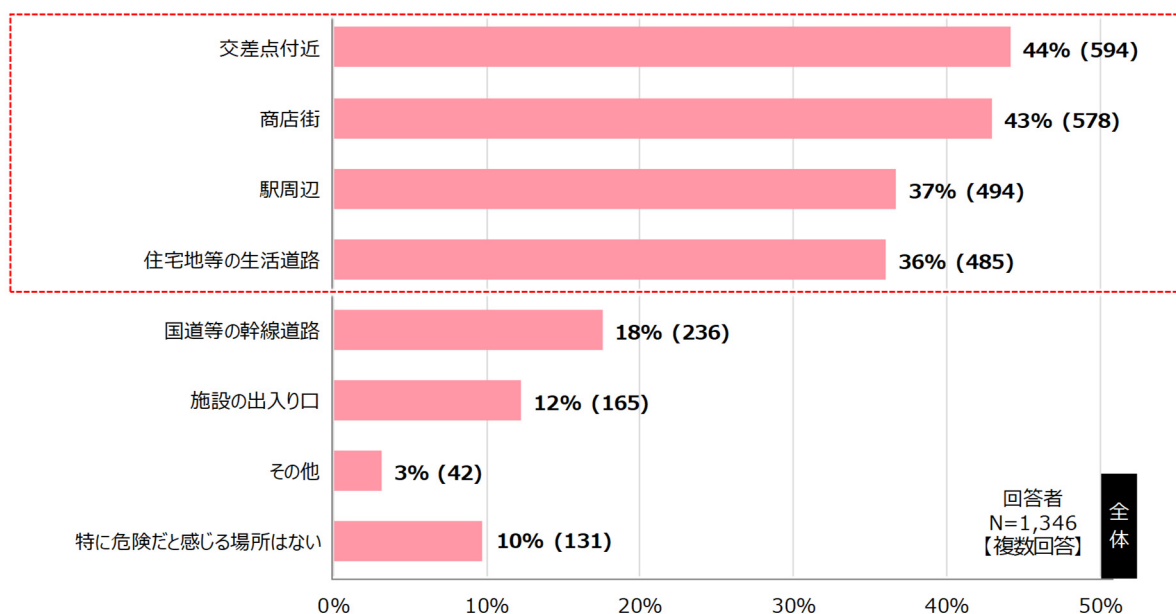


図 4-45 歩行者視点での自転車危険箇所＜区民・高校生アンケート＞

■ 可能であれば、歩行者の視点から危険と感じる場所について、なるべく具体的な場所が分かるようご記入ください。

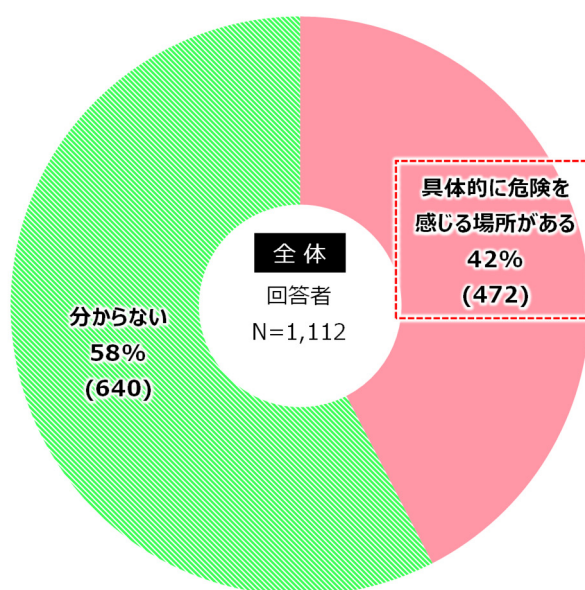


図 4-46 歩行者視点での自転車危険箇所の具体回答＜区民・高校生アンケート＞

③ ドライバー視点での自転車への不満

ドライバー視点での自転車への不満は、「自転車が急に飛び出してくる」と「自転車が左側通行をしていない（逆走）」がともに最も多く（32%）、次に「自転車が信号を守っていない」（28%）が多くを占めています。

自動車（ドライバー）の視点から自転車に対する不満点について教えてください。
（最大3つまで選択が可能です）

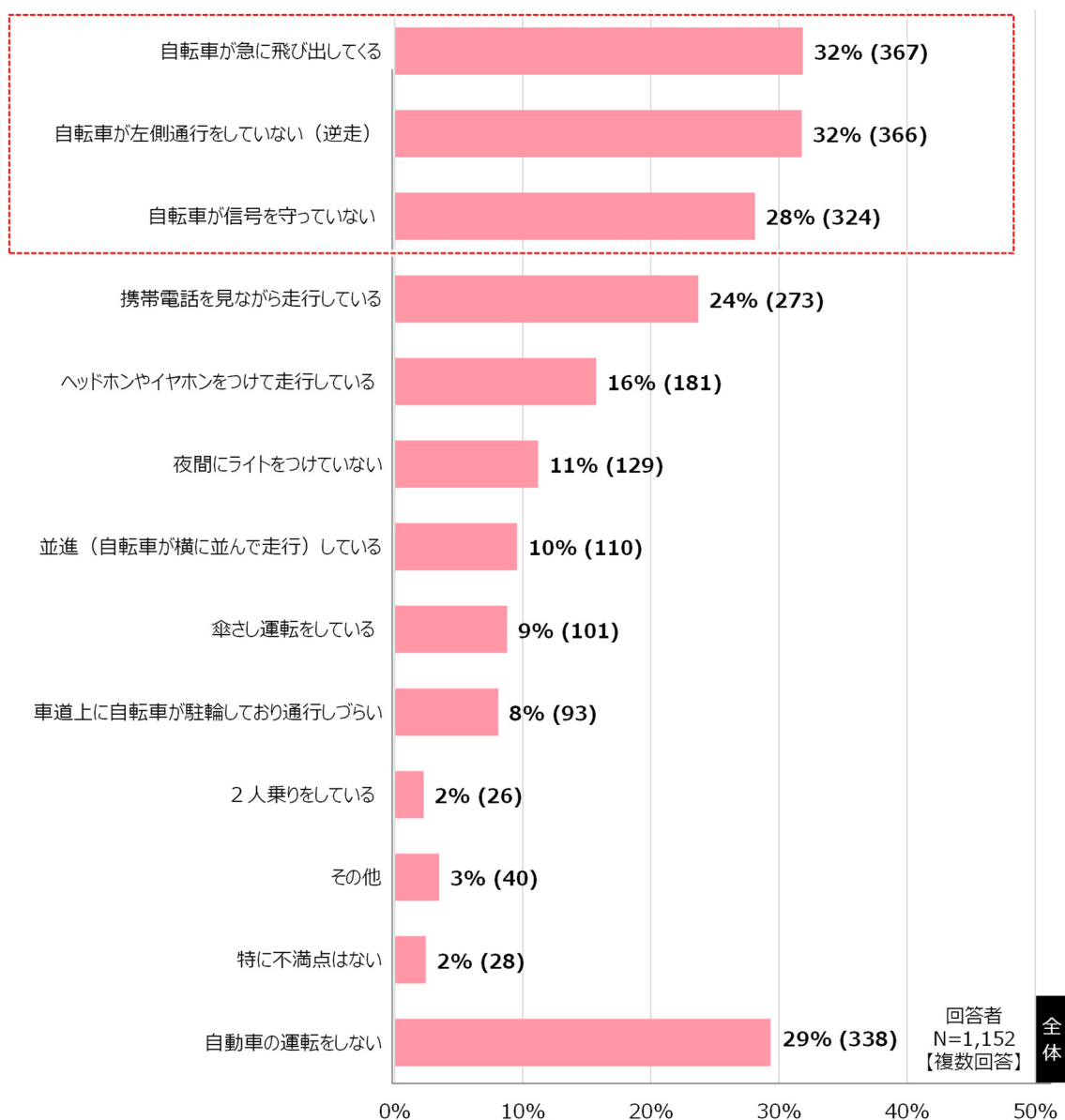


図 4-47 ドライバー視点での自転車への不満＜区民アンケート＞

自転車利用の有無別にみると、自転車利用者は「自転車が左側通行をしていない（逆走）」が不満として最も大きく、自転車非利用者は「自転車が急に飛び出してくる」が不満として最も大きい結果となりました。

自動車（ドライバー）の視点から自転車に対する不満点について教えてください。
（最大3つまで選択が可能です）

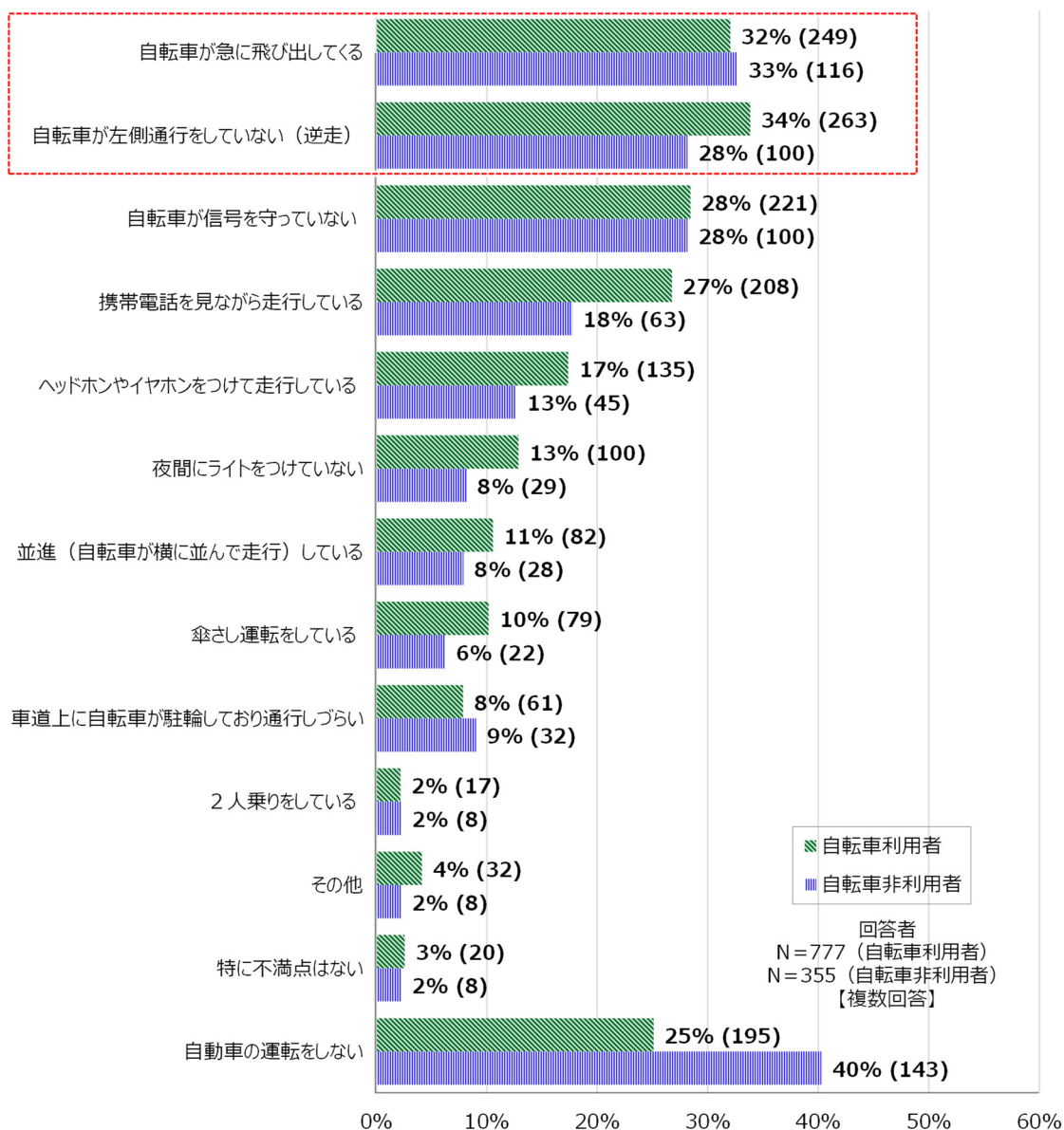


図 4-48 ドライバー視点での自転車への不満（自転車利用別）＜区民アンケート＞

④ ドライバー視点での自転車危険箇所

ドライバー視点での自転車危険箇所は、「交差点付近」が最も多く、57%を占めています。次に、「国道等の幹線道路」(39%)、「住宅地等の生活道路」(39%)が多くを占めています。

危険箇所（ドライバー視点）について、具体的に危険を感じる場所がある人は42%を占めています。

また自動車（ドライバー）の視点から、自転車のことを危険と感じる場所について教えてください。（いくつでも）

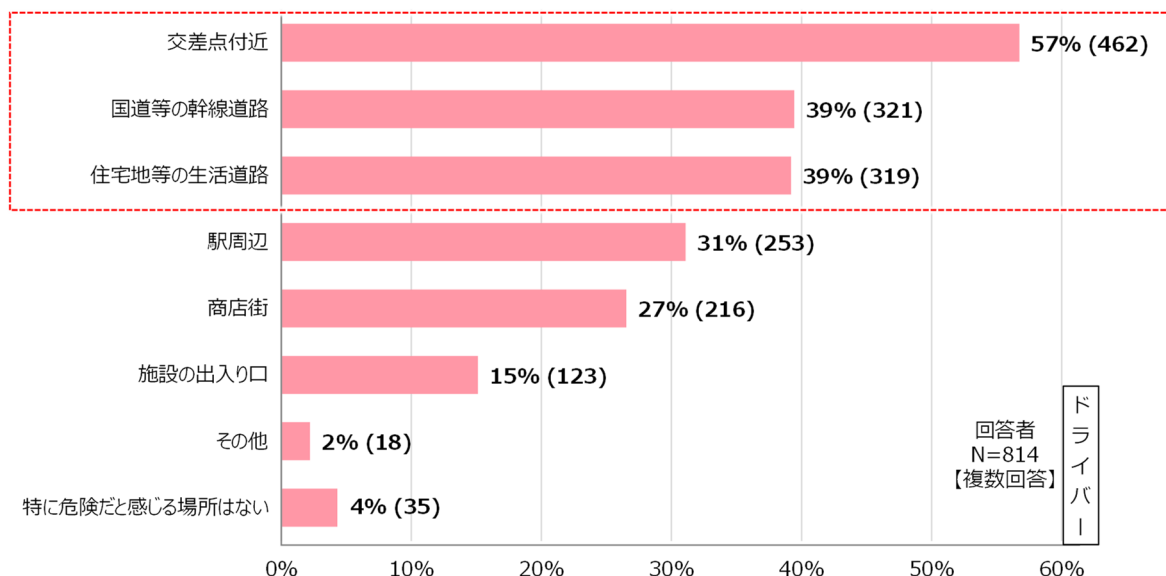


図 4-49 ドライバー視点での自転車危険箇所＜区民アンケート＞

可能であれば自動車（ドライバー）の視点から危険と感じる場所について、なるべく具体的な場所が分かるようご記入ください。

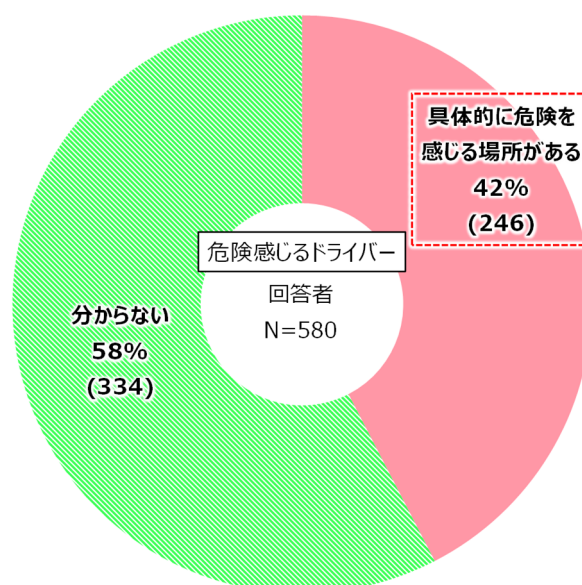


図 4-50 ドライバー視点での自転車危険箇所の具体回答＜区民アンケート＞

⑤ 自転車利用環境ニーズ

自転車利用環境ニーズは、「安全に通行できる走行空間の整備」が60%で最も多く、次に「駐輪スペースの充実」(43%)、「自転車利用者のルール遵守・マナー向上」(37%)が多くを占めています。

■ 今後台東区において、どのような環境が整えばより自転車を利用しやすくなると思いますか。
(最大3つまで選択が可能です)

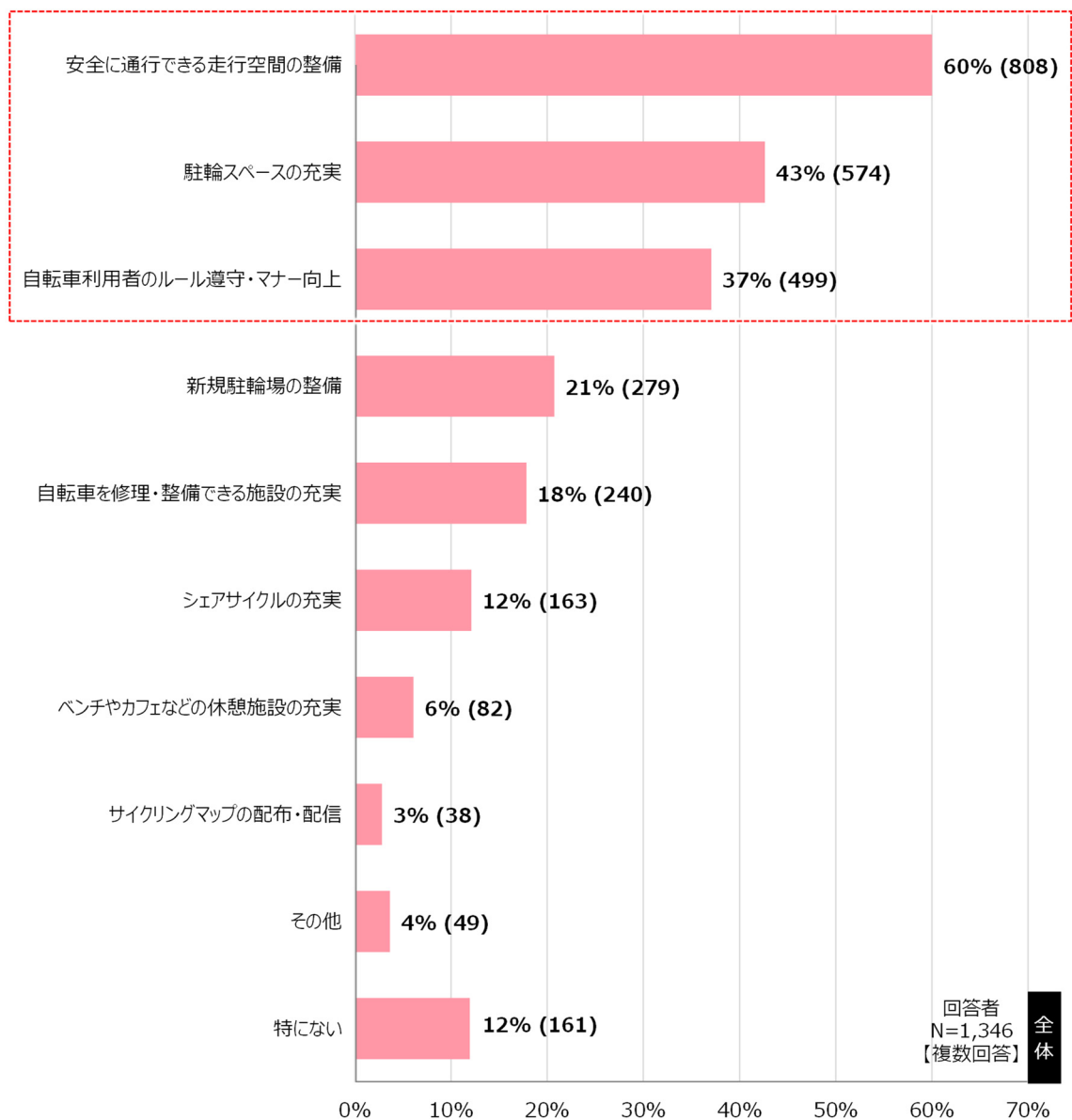


図 4-51 自転車利用環境ニーズ＜区民・高校生アンケート＞

非利用者においては「自転車利用者のルール遵守・マナー向上」および「シェアサイクルの充実」のニーズがより高い順位となりました。

■ 今後台東区において、どのような環境が整えばより自転車を利用しやすくなると思いますか。
(最大3つまで選択が可能です)

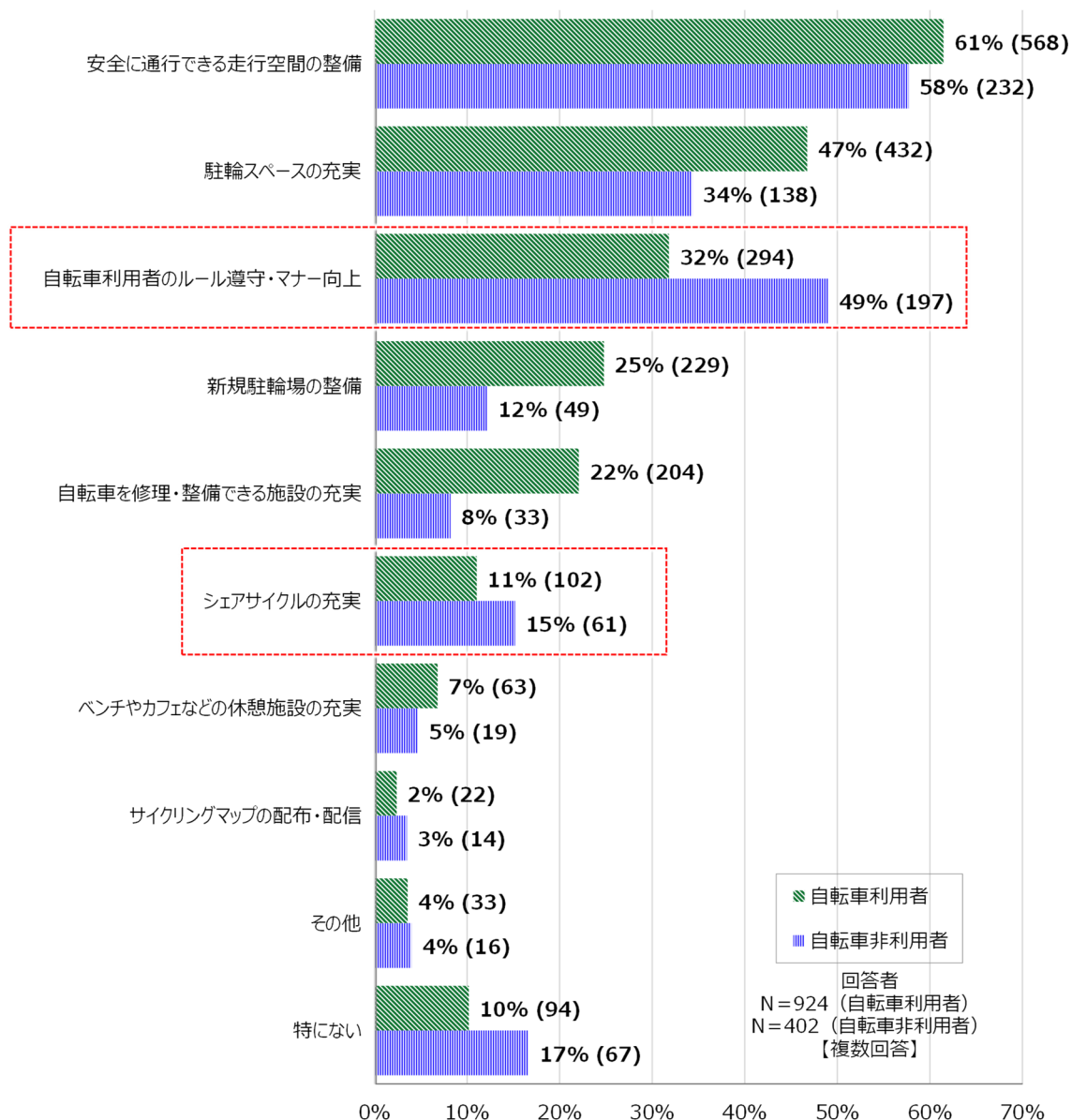


図 4-52 自転車利用環境ニーズ(自転車利用別)＜区民・高校生アンケート＞

(3) 調査結果のまとめ

区民・高校生へのアンケート調査の結果をまとめると以下のとおりです。

1) 回答者属性

- 高校生に対するアンケートを実施したため、10～19歳の割合は17%であり、40～49歳（18%）と50～59歳（17%）と同程度の回答割合となった
- 回答者の居住地は、浅草が最も多く11%、次に根岸6%、竜泉5%が多い
- 外出時の移動手段は、電車が39%と最も多く、自転車は27%と2番目に多い

2) 自転車の利用実態及び利用状況

- 73%の人が自転車を所有している
- 保有する自転車の車種は、シティサイクル（ママチャリなど）が最も多く50%。保有自転車全体で、電動アシスト付きは21%
- 自転車の利用頻度は、利用しないが30%であり、それ以外では週5日以上が24%と最も多い。自転車の利用目的は、買物・食事が最も多く（52%）、次に通勤・通学が多い（27%）
- 自転車を利用する理由は、「どの交通手段よりも早く目的地に着くから」（61%）と「最も安い移動手段だから」（40%）が多い
- 自転車の利用環境が良くなれば、自転車を利用しない人の45%が是非とも利用したい・利用を検討すると回答している
- 放置駐輪する人は78%と多く、放置駐輪の理由としては「目的地（店舗・施設・駅）から駐輪場が遠い」（54%）、「近くの駐輪場を知らない」（48%）が多い
- 駐輪場利用者のニーズについては「駐輪可能な台数が少ない」（37%）、「駐輪場が施設（駅等）から遠い」（32%）が多い
- 自転車の走行場所は、車道を走行する意識が高い人が多い（計54%）
- 車道走行時の不安については、63%の人が「路上駐車が多い」ことへの不安を抱えている。「車道（路肩）が狭い」（53%）、「自転車レーン等がない」（42%）という意見も多い
- 自転車走行時の危険箇所としては、「交差点付近」（38%）、「駅周辺」（37%）が多い
- 自転車利用環境の総合満足度は、満足・やや満足が19%、不満・やや不満が42%。自転車利用者のマナーに関する不満の割合が高い（51%）

3) シェアサイクルの利用状況と利用意向

- シェアサイクルを利用したことのある人は 17%。利用したことはないが今後は利用したいと考えている人は 15%
- シェアサイクルを利用しない理由として、「使い方がわからないから」が最も多く 27%。「手続きに手間がかかる」も 21%と負担に感じている人が多い
- シェアサイクルの利用場面では、「買物・食事」（22%）、「観光・レジャー」（21%）が多い。シェアサイクルの改善ニーズとして、「シェアサイクルのポート（乗り場）を増やす」（19%）が多い

4) 安全意識

- 「ヘルメットの着用」、「原則車道通行」の交通ルールを守っていない割合が高い
- 自転車保険は、加入している人が 51%、加入していない人が 32%。加入しているか不明が 14%

5) 自転車利用環境への意識と意向

- 歩行者視点から見ると、「歩道通行時に自転車が危険な速度で走行する」（48%）、「自転車が急に飛び出してくる」（37%）、「携帯電話を見ながら走行している」（34%）ことへの不満が大きい
- ドライバー視点から見ると、「自転車が急に飛び出してくる」（32%）、「自転車が左側通行をしていない（逆走）」（32%）、「自転車が信号を守っていない」（28%）ことへの不満が大きい
- 自転車利用環境ニーズとしては、「安全に通行できる走行空間の整備」（60%）、「駐輪スペースの充実」（43%）、「自転車利用者のルール遵守・マナー向上」（37%）が高い